

令和6年度事業報告書 京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」

こころのサポートふれあい交流サロン「なごやかサロン」

1. 令和6年度 京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」
こころのふれあい交流サロン「なごやかサロン」事業報告

【添付資料】

- 資料①「令和6（2024）年度 相談支援実績」
- 資料②「令和6（2024）年度 新規相談概要」
- 資料③「令和6（2024）年度 相談支援事例」
- 資料④「令和6（2024）年度 苦情対応」
- 資料⑤「令和6（2024）年度 京都市精神障害者地域移行促進事業（委託）実績」
- 資料⑥「令和6（2024）年度 なごやかサロン 実績」
- 資料⑦「令和6（2024）年度 職員体制」
- 資料⑧「令和5（2023）年度 障害者地域生活支援センター実績」
- 資料⑨「令和（2023）年度 実習生の受入・地域ネットワーク・研修参加状況」

2. 京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」
 - （1） 相談支援事業実績報告書
 - （2） 相談概要報告書
 - （3） こころのサポートふれあい交流サロン「なごやかサロン」事業実績報告
 - （4） 令和6年度 京都市ピアサポート基礎研修実施報告書
3. 京都市精神障害者地域移行・地域定着支援事業
 - （1） 実績報告書
 - （2） 収支計算報告書
4. 令和6年度 決算報告書（財務諸表）※別紙添付資料「決算報告書」
5. 具体的な内容事項 資料
 - （1） ア 定員・在籍者数・施設稼働率について ※別紙添付資料①②④
イ 職員配置数 ※別紙添付資料⑦
ウ 利用者満足度の把握状況 ※別紙添付資料④
 - （2） 令和6年度決算報告書（財務諸表）（4. に同じ）
 - （3） 「指定管理業務のみに係る決算状況（収支状況）が分かる書類」
※別紙添付資料「決算報告書」
 - （4） 事故報告 ※無し

(3) 指定障害児相談支援(児童相談支援)

児童発達支援や放課後等デイサービスなどのサービスを利用する場合に、利用計画についての相談や作成などを支援してもらえる相談支援の仕組み。児童相談支援事業所は児童支援利用計画を作成します。

1. 概要

(1) 職員体制

支援センター「なごやか」は、10/1 付で異動してきた職員 1 名を加えて、下半期には相談員 8 名（常勤換算 7.2 名），“京都市障害者地域生活支援センター運営事業”と“京都市精神障害者地域移行促進事業”、“京都市障害者ピアサポート基礎研修事業”とを実施している。相談員 8 名のうち、主任相談支援専門員 4 名、相談支援専門員 1 名、その他 3 名となっている。

「なごやかサロン」は専任職員 1 名、兼務職員 1 名、家族会からのサポートスタッフ 5 名とで、“こころのサポートふれあい交流サロン”の基礎事業であるサロン運営、ひきこもり等支援、機能強化事業である派遣相談等を行った。専任職員が通勤時に転倒して入院となったため、6/12～6/30 までのサロン開所や派遣相談等の業務を、サポートスタッフの臨時出勤や支援センター職員による業務代行にて対応した。

(2) 委託費・給付費

(委託費)	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
京都市障害者地域生活支援センター運営事業	26,463,430 円	27,009,410 円 2,700,941 円	29,928,791 円
こころのふれあい交流サロン	4,145,280 円	4,765,920 円	4,819,200 円
こころのふれあい交流サロン変動費・機能強化型実績払い分	1,523,094 円	1,492,689 円	1,121,225 円
京都市精神障害者地域移行促進事業	3,802,560 円	3,802,560 円	3,874,560 円
京都市障害者ピアサポート基礎研修事業	なし	1,668,950 円	1,668,950 円

(給付費)	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
計画相談支援給付費	7,168,938 円	6,166,119 円	9,275,796 円
障害児相談支援給付費	233,685 円	62,815 円	57,261 円
地域移行支援給付費	396,286 円	265,442 円	1,629,057 円

(委託費・給付費 合計)	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
合計	43,733,273 円	47,934,846 円	52,374,840 円

(3) 達成状況

- ① 適切な業務管理について、役職者との複数相談体制や職員ミーティングでの情報共有・協議、新規相談受付票をもとにした方針や複数担当者の検討、各職員による相談支援実績の月次報告機会を継続し、職員の抱え込みを防ぎ・支援の客観性を保つことについて一定の効果があった。一方、月次報告等の事務の滞りやミーティング

欠席率増、超過勤務や休日出勤、支援のミス等、業務量負担の課題が続いている。要因は、『支援困難ケースへの相談支援（相談員1名あたり、毎月20名程度）』『支援センター事業と他の委託事業との兼務』『相談員としての経験年数が浅い職員の業務効率性』『役職者による職員へのサポート体制や複数担当制』『法人内業務との兼務』等から生じていると考えている。働きがいと働きやすさのバランスを保つため、業務の在り方を大きく変えていかなければならない。業務量の課題は支援のミスや事故だけでなく、業務における事前準備や振り返りができずに不全感が残る状況、学習サイクルを回せない状況を生み、相談員の自己肯定感が低下していく等、中長期的な職員育成・定着に大きな影響を与える問題として職員間で共通認識もち、支え合いながら業務に従事している。

- ② 育成面談については、4月に全職員と面談を行い令和5年度の振り返りと令和6年度の目標達成シートを作成した。目標達成シートは、各職員の「どうなりたいか」という要素に加えて、管理職が各職員に「どうなってほしいか」という視点を入れて作成した。想定した職員像としては、新任職員【学ぶ・わかる】、中堅職員【わかる・できる】、管理職員【束ねる】と位置づけている。育成面談の結果、各職員が支援センター業務にやりがいを感じて取り組んでいる様子は感じられたが、業務量や業務遂行レベル、業務の計画性等に課題を感じている職員が多かった。事前準備や振り返りができない不全感、自己否定感につながる問題として、業務内容の見直し、業務量の改善を図る必要性について共有するとともに、各職員の個性（強みや弱み）への気づきに焦点を当てて、職員全体で共有する機会をつくった。
- ③ 研修機会や地域ネットワークについては、事前に担当者を設定するか、職員ミーティングでその都度確認し、各職員の担当業務・事業や、育成面談結果を踏まえて組織的に参加・参画することができた。

（4）障害者地域生活支援センター事業実績報告数値における特徴

相談者実数は例年並み。毎年一定数の新規相談に対応しているものの、継続相談者数はこの3年間横ばいで、積みあがっているわけではない。他の相談支援事業所へのケース引継ぎを進めている成果というだけでは説明がつかないため、必ずしもこちらが意図した形ではない、一定の終結件数が毎年生じていると思われる。相談方法では来所面談や訪問面談件数が増加したが、電話相談とその他（メール等）の件数は減少している。これは、実際に電話やメール相談が減少しているわけではなく、1日に何件も連絡がある方や、同じ内容で毎日のように連絡してくる方に関する記録入力業務の優先順位が下がり、実績にカウントされないという傾向の表れと感じる。ケース会議の開催回数の増加は、障害者虐待の認定がされたケースへの支援会議開催頻度が増えていることが影響している。

（5）計画相談支援における特徴

職員体制確保のため、関係者からの依頼をもとに必要性を検討の上、計画相談支援の新規契約を再開した。令和6年度は新規20件、終結10件となった。終結理由は、他の相談支援事業所への引継ぎが最も多くなっているが、相談支援の関係が成り立たず、引継ぎせざるを得なかったケースも含まれている。月平均契約者数は令和5年度と比べて4名増加した。令和6年度の報酬改定による単価増、新設された高次脳機能障害者支援体制加算、医療機関等との連携加算の取得条件拡大により、請求件数平均は令和5年度と比べて3件

ほどの増加であったにもかかわらず、年間請求金額は令和 5 年度と比べて 310 万円ほど増えている。

（６）地域相談支援における特徴

病院からの依頼で、5 ケースの地域移行支援事業を 4 名の職員が担った。全ケース退院に至っている。請求金額の大幅な増加は、令和 5 年度の未請求分をまとめて行ったことと、前年度の退院者数実績による基本報酬の単価があがっているためである。

（７）新規相談概要の特徴

スタッフミーティングで検討した新規相談ケース 80 件の内訳として、相談者性別では年々女性の割合が増えており、令和 6 年度は全体の 6 割が女性であった。相談者年代では、10 代、60 代、70 代以外、どの世代からもまんべんなく相談がある状況。相談経路では行政、医療、家族、本人、相談支援機関が主となっている。相談内容は、「計画相談」と「サービス調整」があわせて 25%、支援内容に曖昧さのある「生活支援」や「その他困りごと」が合わせて 32%と高い数値である。計画相談と支援センターに求められる福祉サービスの利用を前提としない、アセスメントも含めた地域生活支援のニーズが引き続き高いという結果である。「地域移行支援」の相談が例年と比べて多い結果となったのは、京都市精神障害者地域移行促進事業であがってきたケース検討を担当者が積極的に行ったためである。

（８）京都市精神障害者地域移行促進事業の特徴

例年通り対面と zoom オンラインのハイブリット形式で実務者会議を開催し、地域移行支援事業の実施状況やピア活動・病院での普及啓発活動について共有し、協議・検討を行った。実務者会議で協議したケース数は増加しており、一部ではあるが病院が本事業を活用する度合いが増している状況が感じられる。地域移行支援事業実施に至ったケース数は令和 5 年度と比べて 2 名増加。退院者数は昨年度より 6 名増加しており、令和 5 年度から継続支援していたケースがあったことも影響している。また、医療機関と地域の指定一般相談支援事業所との関わりも増え、本事業を経由せずに地域移行支援事業が実施されている状況も把握している。ピア活動では、活動の中心を担ってくれていたピアサポーターが亡くなったことや、ピアサポーターの不調や私用などによって、活動者実数が減り、依頼を受けられないこともあった。また病院プログラムやサロンのプログラムなどピアサポーターが複数で参加することが増え、活動回数は昨年度に比べ減ったが、総活動時間数は増えた結果となっている。

（９）京都市障害者ピアサポート基礎研修事業

国の要綱を基に、講師との講義内容の打合せや運営会議開催を重ね、予定通り 10 月に 2 日間かけて研修を開催した。運営会議のメンバーは、以前から京都でピア活動や研修活動に取り組んでいる当事者や専門職、学識者等である。京都府下を対象とした研修であり、予想以上の参加申込があったため、研修会場や定員設定を再調整している。できるだけ多くの方に参加してもらうために、対面受講からオンライン受講への変更をお願いして、84 名の申込を受けることができた。他の委託事業者が実施するピアサポート専門研修の運営会議の参加・協力や、当日の研修講師を担った。また、今後の研修の在り方について、京都市が地域の団体等に対してアンケートを実施しているが、そのアンケート

（案）の作成に協力した。アンケート結果としては、回答率が低く、参考にするには難し

い内容であった。

(10) こころのサポートふれあい交流サロン事業

来所者延数の減少傾向が続いているが、毎年一定の新規利用があり、来所者実数やレクリエーションや相談会・勉強会の参加者数には大きく変化がない。プログラム活動以外の通常のサロン利用頻度が減少しているということになる。利用者の不安定な言動やトラブル、職員のサロン運営に関わる姿勢等、総合的に影響しているものと考えられる。レクリエーションや相談会・勉強会に関する一定のニーズはあるため、京都市精神障害者地域移行促進事業のピアサポーターによる「びあトーク」プログラムを試行的実施し、継続予定である。

2. 達成状況

(1) 障害者地域生活支援センター事業

令和6年度計画

- ・ 移転後の事業所内環境整備 【一部達成】
- ・ 事業所情報を整理し、円滑な情報共有 【未達成】
- ・ 職員間の担当ケース調整 【一部達成】
- ・ 自立支援協議会等地域ネットワークにおける担当者変更 【達成】
- ・ 個別避難計画作成、避難行動要支援者の活用、事業所の業務継続計画等、災害対策に関すること 【一部達成】
- ・ 虐待防止、権利擁護に関すること 【達成】
- ・ 解離性障害、PTSD、トラウマインフォームドケアに関する学習機会 【達成】
- ・ メール相談の検討 【未達成】
- ・ 業務効率化ツールのさらなる活用 【未達成】

➤ 達成状況

- ・ 倉庫の書棚が足らず、未整理の書類が1/3ほどある。
- ・ 事業所種別ごとにファイルを作成する方針を確認したが、具体的変化なし。
- ・ 新規相談支援依頼には、職員ミーティング等で方針確認、担当者調整を行った。
- ・ 継続相談のケースについては十分話し合う時間を持てなかった。
- ・ 自立支援協議会等の各種地域ネットワークの担当者を変更することができた。
- ・ 業務継続計画（BCP）については法人内研修で作成したものを共有したが、実効性について十分とは言えない内容であるため、引き続き修正作業が必要である。個々の個別避難計画について、事業所全体で確認する機会は十分でなかった。
- ・ 相談件数は、昨年度からの大幅な変化はない。
- ・ 関係機関との連携では、特定の機関に偏ることなく連携がとれており、関係性も概ね良好。一部の居住支援法人や指定特定相談支援事業所、就労継続支援B型事業所、共同生活援助事業所等については、問題と感じたエピソードがあった。一部の事業所については、市へ障害者虐待として通報をしている。
- ・ 支援困難ケースへの対応では、支援拒否・過剰要求・攻撃的言動のあるような方について、外部研修、職員間勉強会、法人内研修での講師、自主勉強会等で、トラウマインフォームドケアや愛着障害、カスタマーハラスメント等のテーマで学習機会を続けている。その方の状態の捉え直し、支援の見直しを行った。また、障害者虐待の判定や判定後の支援会議開催等の役割・責任が大きいため、事業所内の学習会や外部研修受講機会をもった。

- ・ メール相談については、WEB サイトのお問い合わせフォームの作成予定を確認しており、今後の相談ツールとして活用する可能性を検討した。
- ・ 業務効率化ツールの活用では、現在契約している「相談支援システムひまわり」から、クラウドで利用できるサイボウズ「kintone」への変更についての構想があるものの、データ移行に係る事務時間を確保できず、具体的な動きとして進めることができていない。

(2) 障害支援区分認定調査業務

令和 6 年度計画

- ・ 4 件の業務受託予定 【達成】

➤ 達成状況

- ・ 4 件中 3 件が「他圏域への転居」や「福祉サービス利用意向なし」の理由で、当センターによる調査を実施しないことになったため、1 件のみ実施。

(3) 京都市精神障害者地域移行促進事業

令和 6 年度計画

- ・ ピアサポーターの拡大 【未達成】
- ・ 普及啓発の根拠となる目標数値、現在の達成度確認 【一部達成】
- ・ 圏域課題の見える化するための調査検討 【達成】
- ・ 地域移行支援の質の確保のための研修機会 【達成】
- ・ 契約に至る前の関わりの重要性について 【一部達成】
- ・ 圏域協議会、地域生活支援拠点との連携 【一部達成】

➤ 達成状況

- ・ 新たなピアサポーター養成の取組は行えず、活動は一部のピアサポーターに偏りがあった。今年度の活動数としては 50 回 (58) 行い、総活動時間は 219 時間 (186 時間) となり活動した延べピアサポーター数は 82 名 (98 名) であった。活動時間数が増えたのは複数のピアサポーターで活動する機会が増えたためである。ピアサポート活動の実施数は増加傾向であったが、令和 6 年度はコロナ禍以降初の減少となった。活動内容としては精神科病院での患者との交流活動や体験談の講演、地域 (ネットワーク、研修会、大学など) での体験談講演を主に実施し、今年度も弁護士からの依頼でのシンポジウムの参加や、家族会の広報誌への体験談掲載、なごやかサロンでの活動なども行った。活動できるピアサポーターの拡大に向けて令和 7 年度の上半期で養成講座を実施する予定で関係者と協議調整しながら進めている。
- ・ 実務者会議の中で京都市からはぐみプランの説明機会を設定している。参加者からの質問に対して、「数値目標としては達成されている状況であるが、支援があれば退院できる患者数の把握ができる調査が実施されていないため、今後検討する」との回答があった。
- ・ 実務者会議内の地域ワーキングの取組として、京都市内の計画相談及び地域相談支援事業所に対する地域移行についてのアンケート調査を行った。詳細な分析や今後の対策等については、令和 7 年度実施予定であるが、計画相談支援に関する業務との兼ね合いや、別事業との兼務関係により、地域移行支援事業に取り組めない現状が把握できた。
- ・ 12 月に関係機関研修会 (精神障害者体制加算の対象) を行い、花園大学の早川

先生の講演「退院後の地域生活を考える～地域で暮らす権利、安心して生活する権利～」と、病院、相談支援事業所からの実践報告、ピアサポーターの体験談後にグループワークを行った。精神科病院や相談支援事業所、行政職員やその他福祉サービス事業所など 63 名の参加があり精神障害のある方への支援や地域移行支援事業について学ぶ機会となった。

- ・ 実務者の中で、契約に至るまでの関わりの重要性について共通認識はあるものの、具体的に検討できなかった。
- ・ 実務者会議の中で、京都市や委託事業者から地域生活支援拠点事業についての説明をしていただく機会を作り、意見交換をする機会を持った。圏域の障害者地域自立支援協議会との情報交換等の機会を設けることはできなかったが、実務者のうち、東部協議会に参加している方が、東部協議会の中で報告を継続してくれている状況がある。

(4) 京都市障害者ピアサポート基礎研修事業

令和 6 年度計画

- ・ 会場、オンラインのハイブリッド開催の円滑実施 【一部達成】
- ・ 合理的配慮のための環境整備に係ること 【達成】
- ・ 講義内容の理解促進のための構造化 【達成】
- ・ テキストの活用 【一部達成】
- ・ 当事者団体へのアンケートに関する協力 【達成】
- ・ 新規講師調整検討 【達成】
- ・ フォローアップ研修の実施検討のため、基礎研修開催時期前倒し調整 【達成】
- ・ 適切な委託費確保のための協議 【未達成】

➤ 達成状況

- ・ 対面と zoom オンラインのハイブリット開催で研修は円滑に実施できた。合理的配慮等の関係で令和 5 年度よりも定員数を縮小して募集したところ、参加申込が定員を大幅に超えてしまったため、オンラインでの参加に切り替えてもらう等の対応に追われることとなった。選定の優先順位をもとに、オンラインへの切り替えの依頼等を行い、84 名の方の申込を受け付けた。
- ・ 参加申込の配慮希望を確認し、手話通訳派遣や運営メンバーによる会場内の案内を行った。会場に多目的トイレが複数あること等、バリアフリー環境について事前確認した。オンラインの研修参加枠をつくる等、遠方参加者についての配慮も行った。
- ・ 当事者、専門職、教育者等との運営会議や、各講義の打ち合わせを通して研修内容を確認し、予定通りハートピア京都にて 10 月 18 日（金）、24 日（金）の 2 日間で開催した。77 名の受講・修了者となった。開催時期は今後のフォローアップ研修実施予定を見越して令和 5 年度よりも 1 カ月早めている。各講義で「ねらい」を設定し、受講者の理解促進を図った。
- ・ 研修実施時に京都文教大学の松田先生を中心に作成されたテキストの配布を行った。
- ・ 京都市から地域の支援団体に対して行うアンケート作成に協力した。アンケート回答数は 15 と少なかったものの、今後のブラッシュアップに向け検討をしていくこととなっている。
- ・ 運営メンバーからの推薦で、令和 5 年度の受講生のうち 1 名を、令和 6 年度講

師及び運営メンバーとして役割を担ってもらった。

- ・ 委託費に関する協議の機会をつくることができなかった。

(5) こころのサポートふれあい交流サロン

令和6年度計画

- ・ 安心、安全な居場所となるための利用者へ支援 【一部達成】
- ・ 移転後の環境整備 【達成】
- ・ 利用者のニーズに合わせたレクリエーション、プログラムの検討 【達成】

➤ 達成状況

- ・ 利用者からの迷惑行為や利用者間トラブルによって、他の利用者も職員も安心、安全を感じられない状況があった。暴力行為や暴言のあった利用者に対しては過去にも同様のことがあった際に誓約書を交わしていたため、誓約書の内容通りに一定期間利用を控えてもらうようにしているが、サロンスタッフの体制見直しやトラブルへの介入について今後も対策が必要である。
- ・ 移転後の環境としては一定整っている。
- ・ コロナ禍前に講師から相談を受けていた「合唱団グラス」の活動終了の場として、9/21にお別れ会を実施。今後は年1回程度歌声喫茶のような形で集まった人で歌を歌うような場を検討している。
- ・ 支援センターなごやかかんのピアサポーターによる「びあトーク」を企画して、ゆるやかな交流、WRAP等の学習機会を設定した。参加者による継続のニーズがあったため、今後も月1回等で定期開催予定。

(6) 指定特定相談支援（計画相談支援）

令和6年度計画

- ・ 職員の相談支援専門員初任者研修受講 【達成】
- ・ 一定件数の契約者数の確保 【達成】

➤ 達成状況

- ・ 契約者58名。他の委託事業の適切な実施を前提として、現在の職員数を維持するための毎月の請求件数等の数値の算出必要。
- ・ 大和田職員が相談支援専門員初任者研修を受講している。

(7) 指定一般相談支援（地域相談支援）

令和6年度計画

- ・ 担当職員の拡大 【達成】

➤ 達成状況

- ・ 契約者5名
- ・ 当事業所内での担当者拡大傾向。

(8) 指定障害児相談支援（児童相談支援）

令和6年度計画

- ・ 計画相談支援と同様 【達成】

➤ 達成状況

- ・ 契約者3名。
- ・ 委託の相談支援で関わりのあるケース等について、必要性が高まった際には新

規契約を検討する。

3. 現状と課題、今後の重点取組み

- 職員増員と業務量改善

令和7年度末で非常勤職員1名が退職する意向を示しているため、業務引継ぎを進めるとともに、令和8年度から本格実施される入院者訪問支援事業を担える職員体制とする。そのため、相談員1名の増員を行うが、現状のひっ迫した業務量の改善を最優先していく。

- 支援困難ケース

支援が困難な状況にある方への相談支援を行う上で、愛着障害やトラウマインフォームドケアの視点で支援を捉えなおす必要を強く感じている。学習機会や、実践経験の蓄積を推進する。

- 業務効率化ツール導入計画

新たなデータベース、記録入力ツールの導入に向けて、計画的に検討していく。

- 個人情報安全管理措置状況の改善

令和6年度より全ての委託事業に対して「個人情報の取扱いに係る安全管理措置状況申出書」の内容に沿った、厳正な個人情報の管理体制を求められている。規程や取扱手順や責任者への連絡体制、技術的安全措置を全職員で再確認するとともに、取組として不十分な物理的安全措置（個人情報が記録されたノートパソコン・業務用携帯・タブレット、書類等を施錠できるキャビネット、書庫などに保管すること）と、搬送時の漏えい防止（管理者が個人情報の所在と搬送方法把握すること、搬送時に施錠した鞆に入れること、業務用携帯持ち帰り等の手順）について改善していく必要がある。また、職員教育の履歴の積み上げも必要であるため、定期的な学習機会も設定していきたい。このような環境整備の一環で、事業所情報や職員情報等の整理も図りたい。

- 利用者の個別避難計画と、事業所の業務継続計画見直し

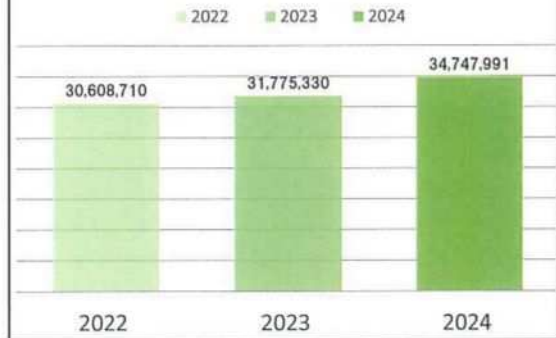
各職員の取組意識向上や実行性のある計画作成のために、事業所全体で話し合う機会をつくる。

『相談支援 実績』

1. 京都市障害者地域生活支援センター運営事業(相談支援事業)
※京都市内の15支援センターで数値比較されているもの
2. 指定特定相談支援事業(計画相談)
3. 指定障害児相談支援事業(障害児相談)
4. 指定一般相談支援事業(地域相談)

京都市中部障害者地域生活支援センター
「なごやか」

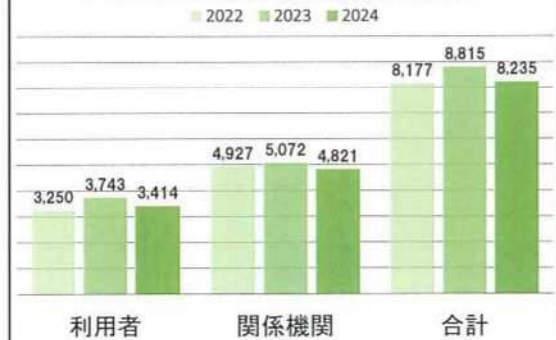
1. 京都市障害者地域生活支援センター運営事業 (1)委託費



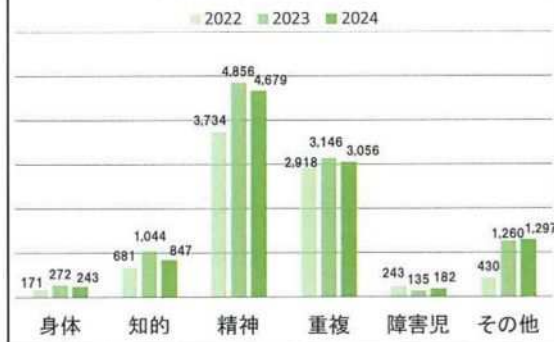
1. 京都市障害者地域生活支援センター運営事業 (2)相談者実数



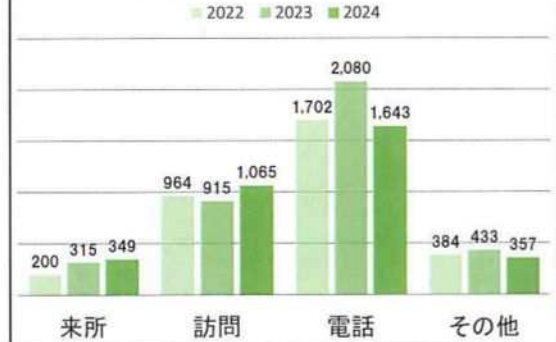
1. 京都市障害者地域生活支援センター運営事業 (3)相談者延数※利用者とは、家族、保護者等も含む

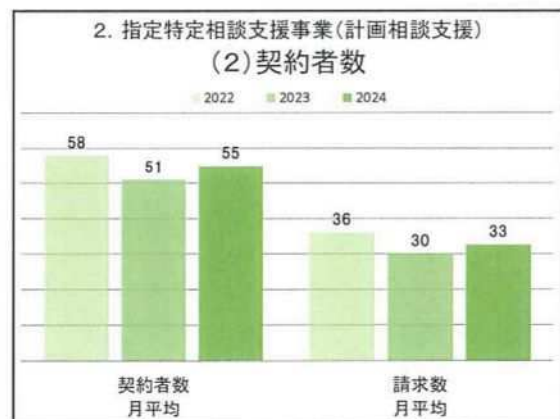
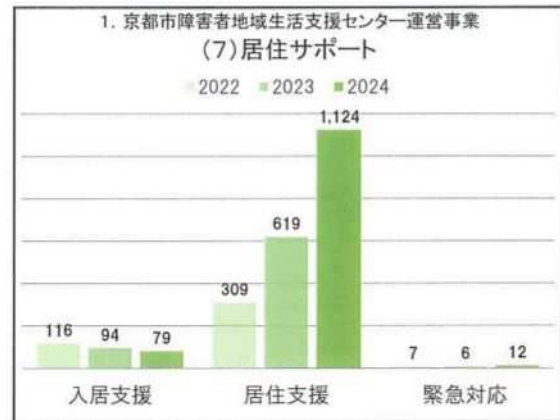


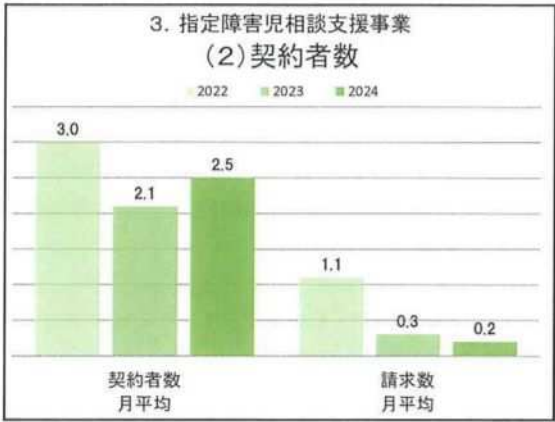
1. 京都市障害者地域生活支援センター運営事業 (4)相談延数(障害種別)



1. 京都市障害者地域生活支援センター運営事業 (5)相談延数(相談方法別)※利用者のみ







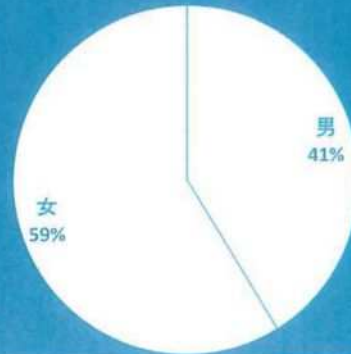
『新規相談概要』

職員ミーティングにて対応を検討した新規相談ケース(80件)の概要

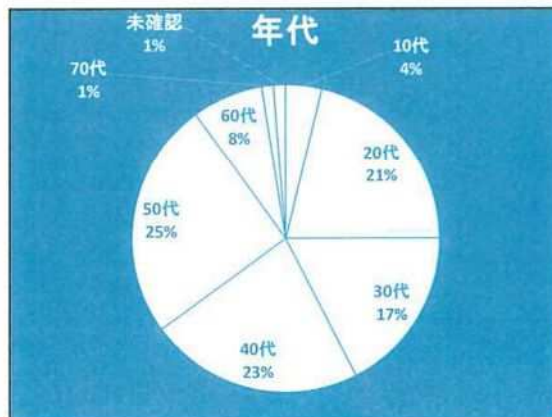
- ・京都市障害者地域生活支援センター運営事業（相談支援事業※委託）
- ・指定特定相談支援事業（計画相談）
- ・指定障害児相談支援事業（障害児相談）
- ・指定一般相談支援事業（地域相談）

京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」

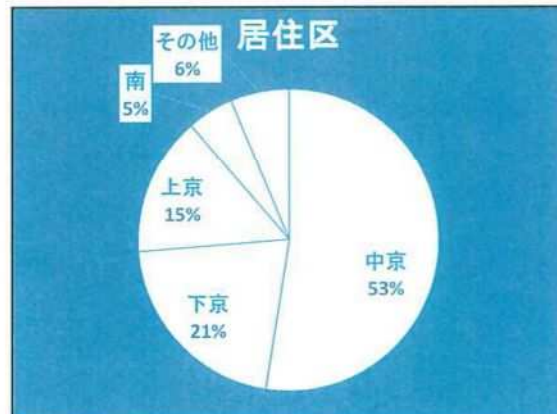
性別



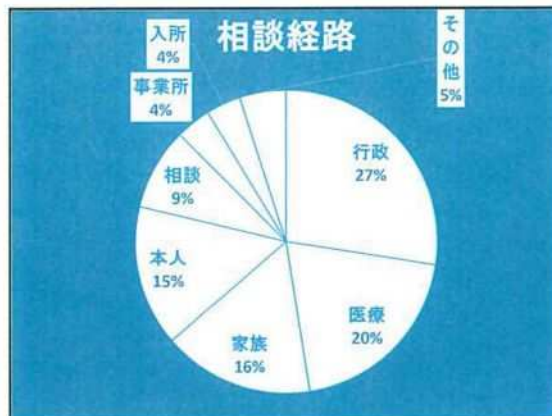
年代



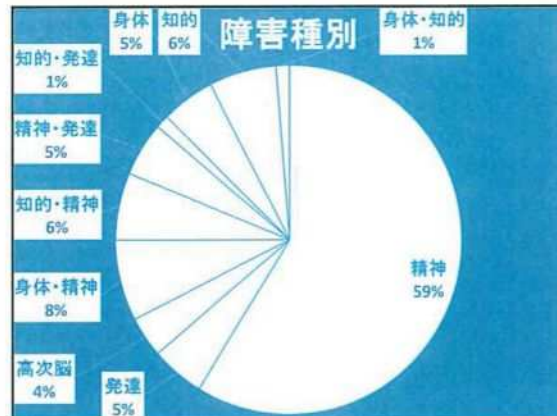
居住区

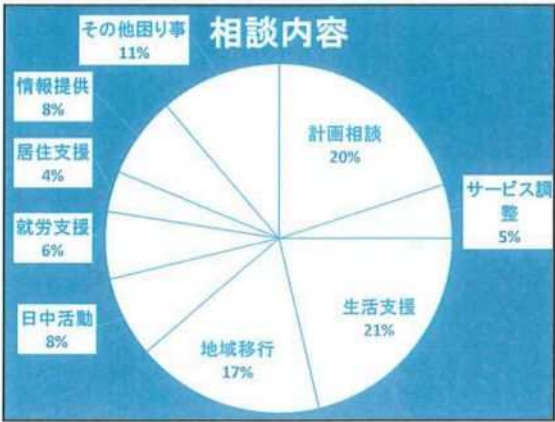


相談経路



障害種別

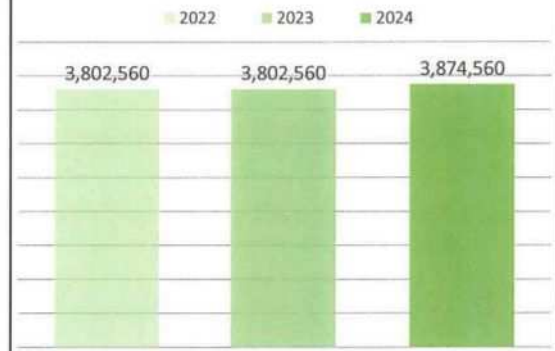




『京都市精神障害者地域移行 促進事業 実績(委託)』

京都市中部障害者地域生活支援センター
「なごやか」

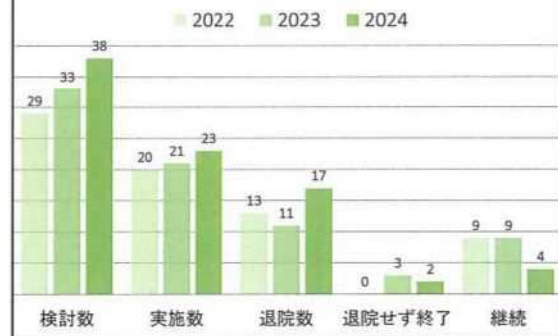
1. 委託費



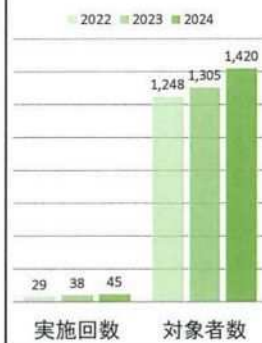
2. 実務者会議



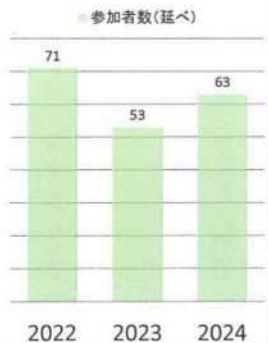
3. 京都市全体の地域移行支援実施状況 ※実務者会議において把握している内容



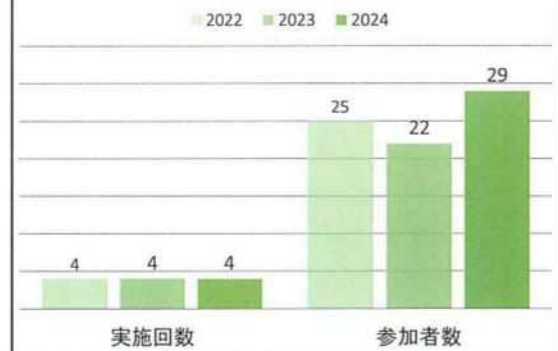
4. 普及啓発

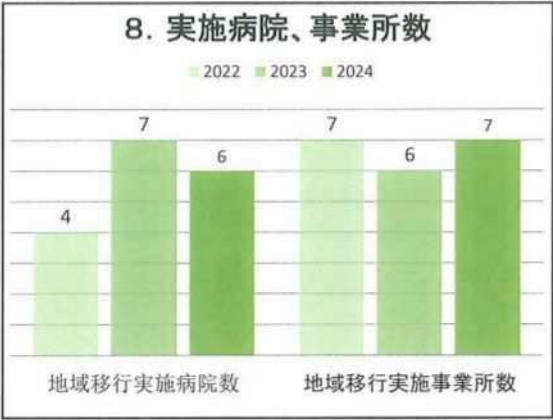
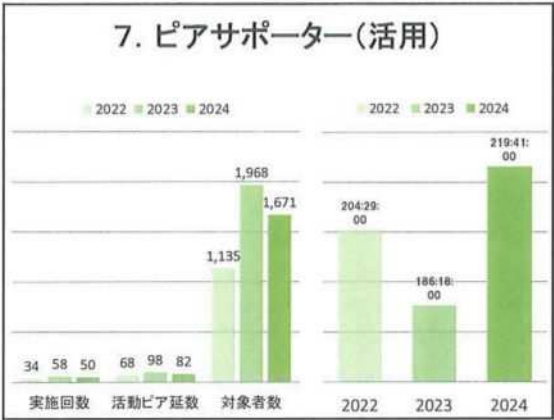


5. 研修会



6. ピアサポーター(育成)





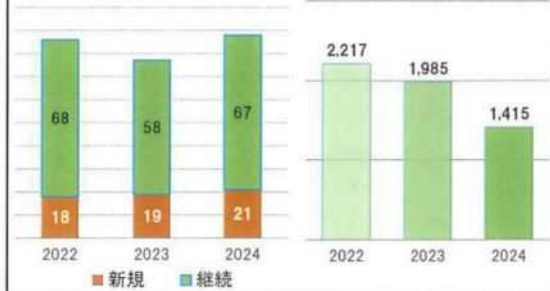
『こころのサポート ふれあい交流サロン 実績』

1. 基礎事業
2. 基礎事業(変動費)
3. 機能強化事業

こころのサポートふれあい交流サロン
「なごやかサロン」

1. 基礎事業 (1)利用者数

来所者(実数) 来所者(延数)



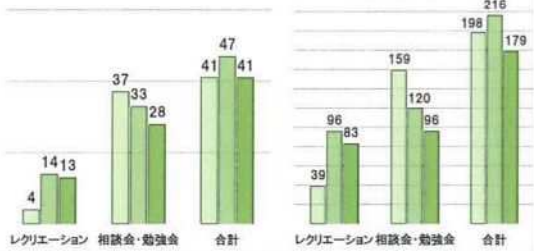
1. 基礎事業 (2)地域交流活動

実施件数

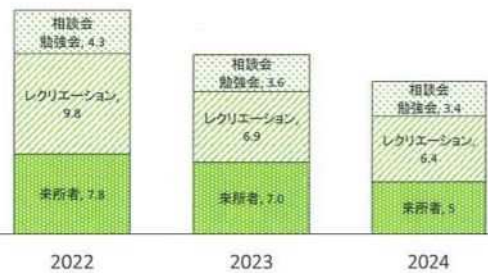
参加者数

2022 2023 2024

2022 2023 2024

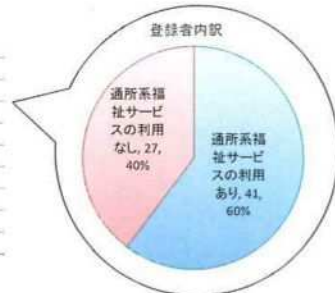
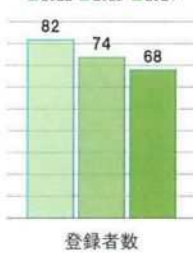


1. 基礎事業 (3)1日(1回)当たりの利用者数



1. 基礎事業 (4)利用者登録状況

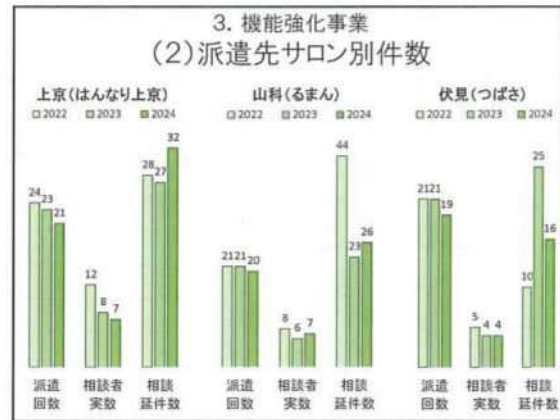
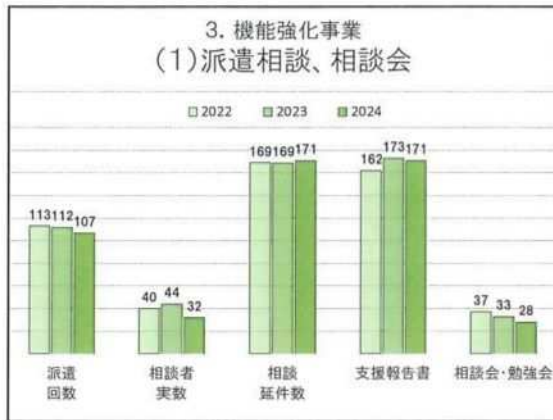
2022 2023 2024



2. 基礎事業(変動費)

2023	請求金額	請求件数
通所支援	87,000	29
訪問相談支援	0	0
来所・電話相談支援	91,000	182
地域連携・社会参加支援	0	0
地域理解促進・担い手養成	11,870	1
研修	0	0
請求金額合計	189,870	

2024	請求金額	請求件数
通所支援	114,000	38
訪問相談支援		
来所・電話相談支援	63,000	126
地域連携・社会参加支援		
地域理解促進・担い手養成		
研修		
請求金額合計	177,000	



障害者地域生活支援センター職員の配置状況(令和6年4月1日～)

従事業務				職名	勤務形態 ※該当するものに○を記入	配属年月	相談支援に係る 実務経験年数	資格等 ※該当するものに○を記入										
市町村 相談支援	指定 特定	指定 一般	児童 相談					相談 支援 専門 員	主任 相談 支援 専門 員	社会 福祉士	精神 保健 福祉士	介護 福祉士	保健師	看護 師・ 准看護 師	臨床 心理士	相談支 援従事 者指導 者資格	ピア カウンセ ラー	その他 (記述)
○	○	○	○	センター長(施設長) ※サロン管理者業務	○常勤・非常勤 (常勤換算 1人)	2005(H17)年 10月	計18年6月	○	○		○							
○	○	○	○	主任	○常勤・非常勤 (常勤換算 1人)	2016(H28)年 4月	計17年1月	○	○		○	○						
○	○	○	○	※GH管理者、Ghサビ管 業務	常勤・○非常勤 (常勤換算 0.9人)	2015(H27)年 8月	計24年	○	○	○	○	○			○			公認心理師 介護支援専 門員
○	○	○	○		○常勤・非常勤 (常勤換算 1人)	2018(H30)年 8月	計18年8月	○		○		○						保育士 介護支援専 門員
○		○		※サロン派遣相談業務	常勤・○非常勤 (常勤換算 0.8人)	2022(R4)年4 月	計2年0月			○								
○					○常勤・非常勤 (常勤換算 1人)	2023(R5)年4 月	計1年0月			○	○							
○	○	○	○		常勤・○非常勤 (常勤換算 0.5人)	1999(H11)年 8月	計28年	○	○		○				○			公認心理師
				※サロン専任職員	○常勤・非常勤 (常勤換算 1人)	2019(H31)年 4月	計4年0月			○								

障害者地域生活支援センター職員の配置状況(令和6年10月1日～)

従事業務				職名	勤務形態 ※該当するものに○を記入	配属年月	相談支援に係る 実務経験年数	資格等 ※該当するものに○を記入										
市町村 相談支援	指定 特定	指定 一般	児童 相談					相談 支援 専門 員	主任 相談 支援 専門 員	社会 福祉士	精神 保健 福祉士	介護 福祉士	保健師	看護 師・ 准看護 師	臨床 心理士	相談支 援従事 者指導 者資格	ピア カウンセ ラー (対象別)	その他 (記述)
○	○	○	○	センター長(施設長) ※サロン管理者業務	○常勤・非常勤 (常勤換算 1人)	2005(H17)年 10月	計19年	○	○		○							
○	○	○	○	主任	○常勤・非常勤 (常勤換算 1人)	2016(H28)年 4月	計17年7月	○	○		○	○						
○	○	○	○	※GH管理者、Ghサビ管 業務	常勤・○非常勤 (常勤換算 0.9人)	2015(H27)年 8月	計24年6月	○	○	○	○	○			○			公認心理師 介護支援専 門員
○	○	○	○		○常勤・非常勤 (常勤換算 1人)	2018(H30)年 8月	計19年4月	○		○		○						保育士 介護支援専 門員
○		○		※サロン派遣相談業務	○常勤・非常勤 (常勤換算 1人)	2022(R4)年4 月	計2年6月			○								
○		○			常勤・○非常勤 (常勤換算 0.8人)	2023(R5)年4 月	計1年6月			○	○							
○		○			常勤・○非常勤 (常勤換算 1人)	2024(R6)年 10月	計0年0月			○	○							
○	○	○	○		常勤・○非常勤 (常勤換算 0.5人)	1999(H11)年 8月	計28年6月	○	○		○				○			公認心理師
				※サロン専任職員	○常勤・非常勤 (常勤換算 1人)	2019(H31)年 4月	計4年6月			○								

【令和6年度第1回支援センター連絡会議(資料1)】

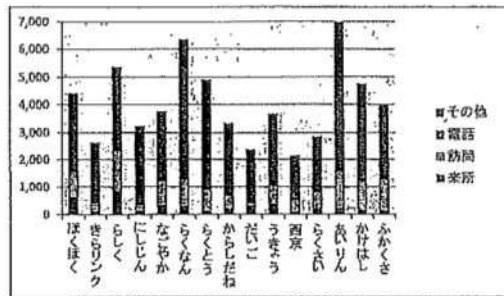
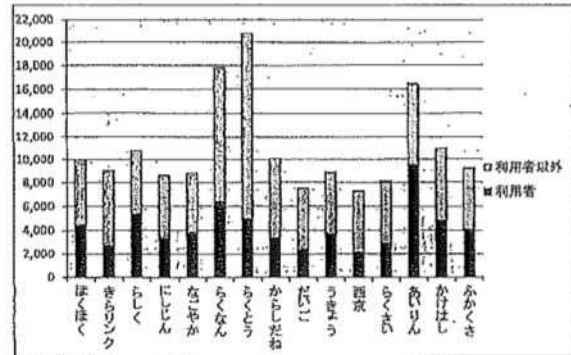
令和6年度委託相談支援実績報告件数

相談件数 ※利用者(障害者本人、その家族)

	利用者		利用者以外		合計	
	R5年度	対前年度増減	R5年度	対前年度増減	R5年度	対前年度増減
ほくほく	4,405	+203	5,522	+3,050	9,927	+3,253
きらリンク	2,615	+320	6,462	-283	9,077	+37
らしく	5,352	+760	5,432	+815	10,784	+1,575
にしじん	2,232	+125	5,411	-14	8,643	+111
なごやか	3,743	+493	5,672	+145	9,415	+638
らくなん	6,349	-337	11,470	+819	17,818	+482
らくとう	4,904	+90	15,888	+3,152	20,792	+3,242
からしだね	3,318	-394	6,757	-219	10,075	-613
だいご	2,351	-539	5,155	-122	7,516	-661
うきよう	3,645	-288	5,247	-108	8,892	-397
西京	2,153	-460	5,135	-549	7,288	-1,009
らくさい	2,842	-885	5,255	-1,512	8,097	-2,437
あいりん	9,482	+2,459	5,992	-1,354	15,474	+1,112
かけはし	4,728	+522	5,282	+420	11,010	+742
ふかくさ	4,012	-899	5,223	-1,407	9,235	-2,396
合計	53,140	+1,537	101,303	+2,532	154,443	+3,619

利用者の相談方法内訳

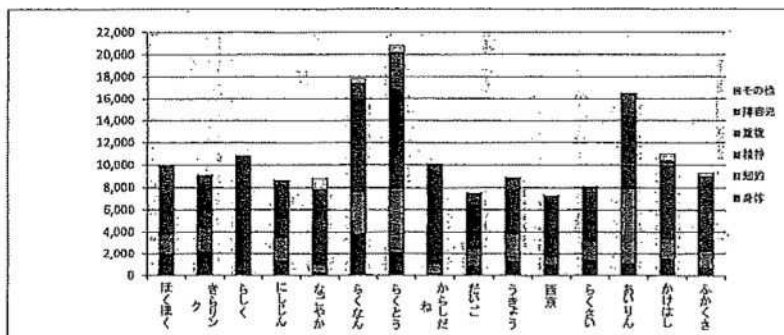
	来所	訪問	電話	その他
ほくほく	800	885	1,955	855
きらリンク	82	353	1,456	744
らしく	808	1,534	2,862	150
にしじん	103	254	2,136	734
なごやか	315	915	2,080	433
らくなん	280	1,005	4,127	835
らくとう	118	815	1,972	1,999
からしだね	173	513	2,155	477
だいご	298	135	1,538	280
うきよう	355	699	2,092	199
西京	78	439	1,624	12
らくさい	181	610	1,960	81
あいりん	212	1,368	3,122	4,760
かけはし	132	1,107	2,709	788
ふかくさ	122	1,169	2,337	384



【令和6年度第1回支援センター連絡会議(資料1)】

相談件数(障害種別内訳)

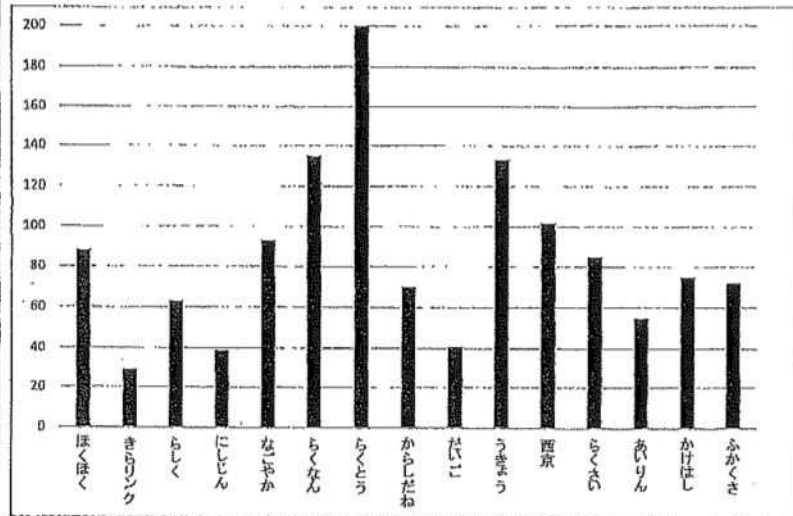
	身体		知的		精神		重複		障害児		その他		合計
	R5年度	対前年度増減	R5年度	対前年度増減	R5年度	対前年度増減	R5年度	対前年度増減	R5年度	対前年度増減	R5年度	対前年度増減	
ほくほく	1,837	1,007	1,988	402	1,782	473	1,693	-15	2,525	1,328	2	-2	9,927
きらリンク	2,194	304	2,235	-749	1,505	-9	2,452	329	689	171	3	-9	9,077
らしく	36	31	239	127	9,337	1,432	905	-55	117	-108	149	148	10,784
にしじん	1,335	763	2,221	-278	1,874	27	2,643	-487	568	86	2	0	8,643
なごやか	242	71	871	190	4,171	437	2,413	-505	121	-122	997	687	8,615
らくなん	3,758	-577	3,944	693	4,501	1,032	3,635	-816	1,557	249	423	1	17,818
らくとう	2,026	5	5,826	1,820	2,819	-174	5,838	1,215	3,551	895	628	-319	20,792
からしだね	154	-21	1,059	-103	7,903	-618	334	-184	556	342	70	-28	10,075
だいご	824	-340	1,718	-121	1,544	-121	1,925	-258	1,104	318	1	1	7,516
うきよう	1,287	-37	2,711	-234	2,493	305	1,304	-388	1,025	42	92	-45	8,892
西京	939	-353	842	-181	4,331	131	970	-819	206	12	1	1	7,288
らくさい	1,407	-642	1,851	-417	1,445	254	2,873	-1,318	513	-377	8	3	8,097
あいりん	1,050	-430	6,855	-409	3,295	626	2,982	1,634	2,192	-109	0	0	15,474
かけはし	1,488	9	1,550	863	5,289	-121	1,130	27	451	218	692	-254	11,010
ふかくさ	668	-399	1,655	-764	4,286	-336	1,752	-943	618	-40	246	116	9,235
合計	18,327	-809	36,164	769	57,055	3,095	37,750	-2,461	15,792	2,705	3,315	180	154,443



【令和6年度第1回支援センター連絡会議(資料1)】

令和5年度相談者(実利用人員)新規件数

	新規件数	対前年度 増減
ほくほく	88	+25
きらリンク	29	-4
らしく	63	+7
にしじん	39	-4
なごやか	93	+10
らくなん	135	+16
らくとう	237	-7
からしだね	70	-5
だいち	41	-23
うきよう	133	-10
西京	102	+11
らくさい	85	+25
あいりん	55	-7
かけはし	75	-6
ふかくさ	72	+13
合計	1,317	+41



京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」

1. 精神保健福祉士実習依頼への対応状況

期間	所属	日数・時間	人数
9月8日～9月28日	同志社大学社会福祉学部社会福祉学科（4回生）	9日間 60時間	1
10月1日～11月29日	京都文教大学臨床心理学部臨床心理学科（3年）	20日間 122時間30分	1
1月6日～1月21日	佛教大学社会福祉学科（3年生）	10日間 80時間30分	1
2月17日～3月6日	花園大学社会福祉学部臨床心理学科（3回生）	10日間 60.75時間	1

2. センター主催（共催）研修

日程	時間	研修名	研修先	研修参加人数
10月18日	10:30～15:10	令和6年度京都市ピアサポート基礎研修【1日目】	ハートピア京都3F大会議室、zoomオンライン	119
10月24日	10:30～16:30	令和6年度京都市ピアサポート基礎研修【2日目】	ハートピア京都3F大会議室、zoomオンライン	109
12月2日	13:00～16:30	令和6年度 京都市精神障害者地域移行促進研修	京都テルサ 大会議室	63

3. 講師派遣

日程	時間	研修名	場所
5月12日	13:30～15:00	わいわい広場	ひとまち交流館3階 第3会議室
5月13日	14:28～14:28	ピア講演（光華女子大学）	4階多目的室
9月28日	12:30～18:30	第2回発達障害とひきこもり支援～ライフプランの視点から～	ひと・まち交流館京都2階大会議室
2月7日	10:00～17:20	京都府ピアサポート専門研修	京都経済センター

4. 派遣研修・他都市視察

日程	時間	研修名	場所
5月17日	10:00～11:00	高次脳機能障害入門講座-①	COCO・てらす
6月16日	13:30～17:00	令和6年度京都府精神保健福祉施設協議会総会・記念講演会	ひと・まち交流館京都第4会議室
6月18日	09:15～11:45	新版K式発達検査2020の学習会（15支援センター職員を対象とした学習会）	下京区役所4F会議室
6月21日	10:00～11:00	高次脳機能障害入門講座-②	COCO・てらす
6月29日	09:00～16:00	認知行動療法の基礎知識と導入・実践研修会	
6月30日	09:00～16:00	認知行動療法の基礎知識と導入・実践研修会	
8月6日	13:00～17:00	令和6年度障害者虐待対応に関する業務研修	下京区役所4F第1・2会議室
8月16日	12:00～18:00	令和6年度障害者虐待対応に関する業務研修	下京区役所
8月16日	10:00～11:00	高次脳機能障害入門講座-④	COCO・てらす
9月1日	22:16～22:16	シンポジウム 医療的ケア児×チームづくり	ひとまち交流館 京都 大会議室 台風の 影響でZoomに変更
9月3日	10:00～16:30	令和6年度京都府高次脳機能障害者支援養成研修（基礎）演習1日目	京都府医師会館3F 会議室310
9月4日	10:00～12:15	令和6年度京都府高次脳機能障害者支援養成研修（基礎）演習2日目	京都府医師会館3F 会議室310
9月8日	13:00～15:15	精神疾患と触法行為を考える～再犯防止・支援の取り組み～	京都府健康専門学校 第二校舎2階 2201教室
9月12日	09:30～12:00	令和6年度重層的支援体制推進に係る支援機関研修	京都市国際交流会館イベントホール
9月14日	18:00～19:30	思いを聴く～当事者・当事者家族の思い～	ひと・まち交流館京都3階第4・5会議室
9月20日	10:00～11:00	高次脳機能障害入門講座-⑤	
9月25日	14:00～16:00	支援センター合同研修会（第8回）※令和6年度第1回	右京区総合庁舎4F大会議室2
10月3日	14:00～16:30	令和6年度京都府医療観察ネットワーク「京ねっと	京都保健観察所
10月8日	09:30～16:30	京都府相談支援従事者初任者研修（8日間コース）	みやこめっせ
10月9日	09:30～17:00	京都府相談支援従事者初任者研修（8日間コース）	みやこめっせ
11月5日	15:00～17:30	「自己決定を促す面接の工夫」	京都市地域・多文化交流ネットワークサロン
11月12日	09:30～17:00	京都府相談支援従事者初任者研修（8日間コース）	みやこめっせ
11月14日	13:00～17:00	令和6年度認定調査員フォローアップ研修	オンライン
11月27日	17:30～19:45	「発達障害のある方への対応を学ぶ」	京都テルサ東館2階 研修室
11月28日	13:30～16:55	令和6年度京都府高次脳機能障害者支援養成研修（実践研修）演習1日目	京都府医師会館 3階 会議室310
11月29日	10:30～15:30	令和6年度京都府高次脳機能障害者支援養成研修（実践研修）演習2日目	京都府医師会館 3階 会議室310
12月2日	18:30～20:30	京都市東部医療的ケア児等地域支援コーディネーター事業 つながる研修事業	アスニー山科 研修室
12月2日	13:00～16:35	京都市精神障害者地域移行促進研修	京都テルサ 東館3階大会議室
12月3日	09:30～17:00	京都府相談支援従事者初任者研修（8日間コース）	みやこめっせ
12月4日	09:30～17:00	京都府相談支援従事者初任者研修（8日間コース）	みやこめっせ
12月26日	15:00～17:00	第5回企業向け人権啓発講座 LGBTQ研修	世界人権問題研究センター多目的スペース
1月15日	13:30～16:30	令和6年度事業者支援セミナー「管理職が知っておきたい人とお金の話」	日本生命四条大宮ビル2F講習室
2月1日	10:00～15:10	野中ケアマネジメント研究会 野中塾公開講座in京都	同志社大学新町キャンパス
2月14日	15:00～17:15	令和6年度 「生きづらさを抱えた家族の理解」	COCO・てらす4F研修室

2月28日	10:00～12:00	相談員LABO（京都市東部圏域相談支援専門員等研修会）	山科区役所2階第三会議室
3月5日	15:00～17:00	京都精神保健福祉施設協議会 令和6年度第2回研修会	京都市地域・他文化交流ネットワークサロン

京都市障害者地域生活支援センター 相談支援実績報告書

令和6年4月～令和7年3月分

相談事業者名:京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」

①相談者(実利用人員)

新規	86	人
継続	189	人
合計	275	人

②相談者の方法別相談延べ件数

	利用者(本人、家族、保護者等)				利用者以外												合計
	来所	訪問	電話	その他	WO	HC	相談支援機関	福祉サービス事業所・施設					医療機関(デイケア含む)	教育機関	就労関係機関	その他	
								居宅介護等	通所	短期入所	GHCH	入所					
身体	5	35	36	3	29	0	4	34	0	0	0	0	33	0	0	2	181
知的	64	30	255	21	67	0	56	112	51	0	2	0	16	1	3	47	725
精神	136	555	737	175	377	4	143	469	197	1	22	4	660	0	6	251	3737
重複	86	306	429	67	286	4	65	350	186	3	24	19	425	0	3	201	2454
障害児	9	19	23	4	11	0	13	3	23	0	0	0	10	7	0	1	123
その他	49	120	163	87	145	0	55	69	64	0	15	3	170	2	2	71	1015
合計	349	1065	1643	357	915	8	336	1037	521	4	63	26	1314	10	14	573	8235

③相談支援内訳

	制度説明	居宅生活		施設	地域移行	自立生活	教育保育	就労	福祉用具	住居	介護保険		医療(デイケア含む)	金銭管理	その他	合計
		居宅介護等	その他								居宅	施設				
身体	2	65	38	2	0	3	0	2	3	11	1	1	44	0	71	243
知的	6	227	73	135	2	3	2	11	0	11	0	0	56	29	292	847
精神	23	911	454	501	133	28	16	58	6	220	11	6	978	154	1180	4679
重複	7	584	242	463	80	8	2	49	27	88	3	1	594	163	745	3056
障害児	0	16	5	56	0	1	29	0	0	0	0	0	17	0	58	182
その他	22	162	148	196	22	5	13	22	0	33	3	2	266	59	344	1297
合計	60	1965	960	1353	237	48	62	142	36	363	18	10	1955	405	2690	10304

④ケース会議等

	ケース会議参加件数	ケアプラン作成件数	セルフプラン作成援助
身体	2	2	1
知的	8	1	3
精神	38	14	17
重複	24	4	11
障害児	6	1	0
その他	20	1	5
合計	98	23	37

③相談支援内訳のうち

居住サポート事業	
入居支援	79 件
居住支援	1124 件
緊急対応	12 件
合計	1215 件

⑤会議・研修等

地域での障害者(児)支援への参加	研修事業		
	センター主催(共催)研修	講師派遣	派遣研修・他都市視察

サロン開所実績

【事業所名:こころのふれあい交流サロン なごやかサロン】(2024年4月分)

1. 開所曜日及び開所時間月・水・木・金(16:00～19:00)、土・日(9:00～16:00)
※臨時開所日(通常の開所で規定の開所時間数を下回る場合のみ記載)【日()時～時

2. 開所日数23日開所合計時間/月93時間

3. 利用者数

障害者		家族		ボランティア		地域住民		その他		合計	
利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)
26	141	0	0	0	0	0	0	1	1	27	142

注1:新規利用者数は、今年度初めて利用した人について計上してください。前年度から継続して利用されている人についても年度が変わって初めて利用した月に新規として計上してください。

注2:延利用者数は、1ヶ月の延利用者数を計上してください。

注3:利用登録者も計上してください。

4. 今月の主な取組内容及び利用者の状況

- ・将棋、オセロ、囲碁、トランプを通じた利用者、ボランティア、職員間の交流
- ・PC(インターネット)、新聞等の定期利用者
- ・開所以来初めての利用者(当事者1名、家族0名、ボランティア0名、地域住民0名、その他0名)
- ・ボランティアセンターへ囲碁や将棋のボランティア募集中
- ・4/6(土)13:30-14:30 茶話会(しりとりにゲーム)当事者6名の参加
- ・4/12(金)卓球 当事者2名の参加
- ・4/20(土)男子トイレ汚れあり、掃除行う
- ・4/28(日)エレベーター前のソファでお菓子の食べこぼしをされている利用者について、警備室より指摘あり

5. その他

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で、職員・利用者へ手洗い(アルコール消毒)、咳エチケットの促し。体温測定依頼。共有備品の消毒と、一定間隔での居室内換気を実施。利用者が10名を超えた場合などに、入場制限や利用時間制限(長時間利用されている方)の協力依頼文掲示。

※パンフレットや予定表等参考になる資料の添付をお願いします。

京都市こころのふれあい交流サロン事業の実績を報告します。

(2024年 4月分)

1. 相談会等の実施

実施日・時間	内容	対象者	参加人数
4/7(日)	当事者会	当事者	4
4/20(土)13:30-14:30	話し合い(来月予定、金銭管理、人との付き合い方)	当事者	5
4/27(土)13:30-14:30	生活相談会(GWの過ごし方)	当事者	2

※相談会や利用者へのコミュニケーション勉強会等でサロンが主体となって開催したものを報告してください。

2. 専門職員派遣

派遣日	派遣先	内容	相談件数
4月22日	上京サロン	派遣相談	1
4月4日	山科サロン	派遣相談	0
4月18日	山科サロン	派遣相談	1
4月5日	伏見サロン	派遣相談	0
4月19日	伏見サロン	派遣相談	0
4月11日	円町サロン	派遣相談	2
4月25日	円町サロン	派遣相談	1
4月9日	下京サロン	派遣相談	3
4月23日	下京サロン	派遣相談	3
計			11

3. その他

--

サロン開所実績

【事業所名:こころのふれあい交流サロン なごやかサロン】(2024年5月分)

1. 開所曜日及び開所時間月・水・木・金(16:00～19:00)、土・日(9:00～16:00)
※臨時開所日(通常の開所で規定の開所時間数を下回る場合のみ記載)【日() 時～ 時

2. 開所日数22日開所合計時間/月86時間

3. 利用者数

障害者		家族		ボランティア		地域住民		その他		合計	
利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)
7	119	0	0	0	0	0	0	1	1	8	120

注1:新規利用者数は、今年度初めて利用した人について計上してください。前年度から継続して利用されている人についても年度が変わって初めて利用した月に新規として計上してください。

注2:延利用者数は、1ヶ月の延利用者数を計上してください。

注3:利用登録者も計上してください。

4. 今月の主な取組内容及び利用者の状況

- ・将棋、オセロ、囲碁、トランプを通じた利用者、ボランティア、職員間の交流
- ・PC(インターネット)、新聞等の定期利用者
- ・開所以来初めての利用者(当事者1名、家族0名、ボランティア0名、地域住民0名、その他0名)
- ・ボランティアセンターへ囲碁や将棋のボランティア募集中
- ・5/11(土)利用者Kさんが5F(リハセン)に「入りたい」と言いに行ったということで、リハセン職員がその状況をサロンに伝えに來られた
- ・5/18(土)利用者Mさんが利用者Kさんに怒鳴り詰め寄る場面あり
- ・5/26(日)利用者Yさんが2F診療室前ソファに座っていると、警備より注意を受け、サロンに本人を連れてきて面談実施

5. その他

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で、職員・利用者へ手洗い(アルコール消毒)、咳エチケットの促し。体温測定依頼。共有備品の消毒と、一定間隔での居室内換気を実施。利用者が10名を超えた場合などに、入場制限や利用時間制限(長時間利用されている方)の協力依頼文掲示。

※パンフレットや予定表等参考になる資料の添付をお願いします。

京都市こころのふれあい交流サロン事業の実績を報告します。

(2024年 5月分)

1. 相談会等の実施

実施日・時間	内容	対象者	参加人数
5/12(日)13:10-14:00	当事者会	当事者	3
5/18(土)13:50-14:20	話し合い(毎日の活動、職場等)	当事者	3
5/25(土)13:30-14:20	生活相談会(食べ物の好き嫌い、入館困難なこと等)	当事者	3

※相談会や利用者へのコミュニケーション勉強会等でサロンが主体となって開催したものを報告してください。

2. 専門職員派遣

派遣日	派遣先	内容	相談件数
5月10日	上京サロン	派遣相談	1
5月27日	上京サロン	派遣相談	2
5月2日	山科サロン	派遣相談	0
5月16日	山科サロン	派遣相談	2
5月17日	伏見サロン	派遣相談	1
5月9日	円町サロン	派遣相談	3
5月23日	円町サロン	派遣相談	2
5月14日	下京サロン	派遣相談	4
5月28日	下京サロン	派遣相談	3
計			18

3. その他

--

サロン開所実績

【事業所名:こころのふれあい交流サロン なごやかサロン】(2024年6月分)

1. 開所曜日及び開所時間月・水・木・金(16:00~19:00)、土・日(9:00~16:00)
※臨時開所日(通常の開所で規定の開所時間数を下回る場合のみ記載)【日()時~時

2. 開所日数25日開所合計時間/月111時間

3. 利用者数

障害者		家族		ボランティア		地域住民		その他		合計	
利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)
8	147	0	0	0	0	0	0	0	0	8	147

注1:新規利用者数は、今年度初めて利用した人について計上してください。前年度から継続して利用されている人についても年度が変わって初めて利用した月に新規として計上してください。

注2:延利用者数は、1ヶ月の延利用者数を計上してください。

注3:利用登録者も計上してください。

4. 今月の主な取組内容及び利用者の状況

- 将棋、オセロ、囲碁、トランプを通じた利用者、ボランティア、職員間の交流
- PC(インターネット)、新聞等の定期利用者
- 開所以来初めての利用者(当事者3名、家族0名、ボランティア0名、地域住民0名、その他0名)
- ボランティアセンターへ囲碁や将棋のボランティア募集中
- サロン専任職員が急遽入院することになったため、6/12~6/30までのサロン開所や派遣相談等の業務を他職員が臨時で代行した

5. その他

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で、職員・利用者へ手洗い(アルコール消毒)、咳エチケットの促し。体温測定依頼。共有備品の消毒と、一定間隔での居室内換気を実施。利用者が10名を超えた場合などに、入場制限や利用時間制限(長時間利用されている方)の協力依頼文掲示。

※パンフレットや予定表等参考になる資料の添付をお願いします。

京都市こころのふれあい交流サロン事業の実績を報告します。

(2024年 6月分)

1. 相談会等の実施

実施日・時間	内容	対象者	参加人数
6/2(日)13:30-14:30	当事者会	当事者	4

※相談会や利用者へのコミュニケーション勉強会等でサロンが主体となって開催したものを報告してください。

2. 専門職員派遣

派遣日	派遣先	内容	相談件数
6月14日	上京サロン	派遣相談	1
6月24日	上京サロン	派遣相談	1
6月6日	山科サロン	派遣相談	2
6月20日	山科サロン	派遣相談	1
6月7日	伏見サロン	派遣相談	1
6月13日	円町サロン	派遣相談	2
6月27日	円町サロン	派遣相談	1
6月11日	下京サロン	派遣相談	3
6月24日	下京サロン	派遣相談	3
計			15

3. その他

--

サロン開所実績

【事業所名:こころのふれあい交流サロン なごやかサロン】(2024年7月分)

1. 開所曜日及び開所時間月・水・木・金(16:00～19:00)、土・日(9:00～16:00)
※臨時開所日(通常の開所で規定の開所時間数を下回る場合のみ記載)【日() 時～ 時

2. 開所日数24日開所合計時間/月100時間

3. 利用者数

障害者		家族		ボランティア		地域住民		その他		合計	
利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)
6	133	0	0	0	0	0	0	1	1	7	134

注1:新規利用者数は、今年度初めて利用した人について計上してください。前年度から継続して利用されている人についても年度が変わって初めて利用した月に新規として計上してください。

注2:延利用者数は、1ヶ月の延利用者数を計上してください。

注3:利用登録者も計上してください。

4. 今月の主な取組内容及び利用者の状況

- 開所以来初めての利用者(当事者名、家族名、ボランティア名、地域住民名、その他名)
- ボランティアセンターへ囲碁や将棋のボランティア募集中
- サロン内で使用できるパソコンが故障等しており、1台しかない状態が続いている
- 7/6(土)13:40-14:30 レクリエーション(茶話会・七夕笹飾り) 当事者4名の参加
- 7/13(土)13:30-14:30 レクリエーション(茶話会) 当事者5名の参加
- サロンで過ごさず(苦手な人がいる等の理由)、施設の共有スペースで過ごされる方あり

5. その他

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で、職員・利用者へ手洗い(アルコール消毒)、咳エチケットの促し。体温測定依頼。共有備品の消毒と、一定間隔での居室内換気を実施。利用者が10名を超えた場合などに、入場制限や利用時間制限(長時間利用されている方)の協力依頼文掲示。

※ パンフレットや予定表等参考になる資料の添付をお願いします。

京都市こころのふれあい交流サロン事業の実績を報告します。

(2024年 7月分)

1. 相談会等の実施

実施日・時間	内容	対象者	参加人数
7/7(日)13:30-14:30	当事者会	当事者	4
7/20(土)13:30-14:30	話し合い	当事者	2
7/27(土)13:30-14:30	生活相談会	当事者	3

※相談会や利用者へのコミュニケーション勉強会等でサロンが主体となって開催したものを報告してください。

2. 専門職員派遣

派遣日	派遣先	内容	相談件数
7月12日	上京サロン	派遣相談	2
7月22日	上京サロン	派遣相談	4
7月4日	山科サロン	派遣相談	1
7月18日	山科サロン	派遣相談	3
7月5日	伏見サロン	派遣相談	0
7月19日	伏見サロン	派遣相談	1
7月11日	円町サロン	派遣相談	1
7月25日	円町サロン	派遣相談	1
7月9日	下京サロン	派遣相談	3
7月23日	下京サロン	派遣相談	2
計			18

3. その他

--

サロン開所実績

【事業所名:こころのふれあい交流サロン なごやかサロン】(2024年8月分)

1. 開所曜日及び開所時間 月・水・木・金(16:00～19:00)、土・日(9:00～16:00)
※臨時開所日(通常の開所で規定の開所時間数を下回る場合のみ記載) 【 日() 時～ 時

2. 開所日数 25 日 開所合計時間/月 107 時間

3. 利用者数

障害者		家族		ボランティア		地域住民		その他		合計	
利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)
2	116	0	0	0	0	0	0	0	0	2	116

注1:新規利用者数は、今年度初めて利用した人について計上してください。前年度から継続して利用されている人についても年度が変わって初めて利用した月に新規として計上してください。
注2:延利用者数は、1ヶ月の延利用者数を計上してください。
注3:利用登録者も計上してください。

4. 今月の主な取組内容及び利用者の状況

- 開所以来初めての利用者0名
- ボランティアセンターへ囲碁や将棋のボランティア募集中
- 8/4(日)利用者Oさんより、「NHK+」を見れるようにしてほしいとの要望あり。
【対応結果】E-MAILアドレスで登録し、ID、パスワード取得する必要あり。受信料の問題。ID、パスワードをサロン利用者と共有することの問題があるとして、導入難しいことを説明。
- 8/10(土)13:30-14:30 茶話会(カラオケ、トランプ、手作りスイカジュース) 当事者8名の参加
- 8/14(水)利用者Kさんが8:30頃来所。クリニックが休みであり、サロンが開いていると思った様子。本人は「2Fで〇〇が待っている」と話すが、別の建物での待ち合わせである様子あり。
- 8/23(金)利用者Sさん一方的で、多弁な様子あり。
- 8/24(土)話し合いの際に、利用者Iさんがなぞなぞとして「右からやってくるもの、左からやってくるもの、何?答え、偏見」と言った際に、利用者Tさんが顔色変わり、Iさんを殴りかけて、椅子をIさんに投げつけた。Iさんの首に少しあたった。Tさんは怒りで使ったコップを投げて帰っていったが、その後Tさんはサロンに電話を2回ほどされ、Iさんを注意しなかった職員に対する怒りから「辞める」等と脅しの連絡をされている。

5. その他

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で、職員・利用者へ手洗い(アルコール消毒)、咳エチケットの促し。体温測定依頼。共有備品の消毒と、一定間隔での居室内換気を実施。利用者が10名を超えた場合などに、入場制限や利用時間制限(長時間利用されている方)の協力依頼文掲示。

※ パンフレットや予定表等参考になる資料の添付をお願いします。

京都市こころのふれあい交流サロン事業の実績を報告します。

(2024年 8月分)

1. 相談会等の実施

実施日・時間	内容	対象者	参加人数
8/24(土)13:30-14:00	話し合い	当事者	2

※相談会や利用者へのコミュニケーション勉強会等でサロンが主体となって開催したものを報告してください。

2. 専門職員派遣

派遣日	派遣先	内容	相談件数
8月9日	上京サロン	派遣相談	1
8月26日	上京サロン	派遣相談	2
8月1日	山科サロン	派遣相談	2
8月2日	伏見サロン	派遣相談	1
8月8日	円町サロン	派遣相談	0
8月22日	円町サロン	派遣相談	2
8月27日	下京サロン	派遣相談	2
計			10

3. その他

サロン開所実績

【事業所名:こころのふれあい交流サロン なごやかサロン】(2024年9月分)

1. 開所曜日及び開所時間月・水・木・金(16:00~19:00)、土・日(9:00~16:00)
※臨時開所日(通常の開所で規定の開所時間数を下回る場合のみ記載)【日()時~時

2. 開所日数22日開所合計時間/月98時間

3. 利用者数

障害者		家族		ボランティア		地域住民		その他		合計	
利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)
8	133	0	0	6	6	0	0	1	1	15	140

注1:新規利用者数は、今年度初めて利用した人について計上してください。前年度から継続して利用されている人についても年度が変わって初めて利用した月に新規として計上してください。

注2:延利用者数は、1ヶ月の延利用者数を計上してください。

注3:利用登録者も計上してください。

4. 今月の主な取組内容及び利用者の状況

- 開所以来初めての利用者2名、その他1名
- ボランティアセンターへ囲碁や将棋のボランティア募集中
- 9/2(月)利用者kさんが学生時代の恋バナをしていた際、一緒に話を聞いていた利用者Iさんが途中から「うるさい！」等と言い、他の利用者Iさんと言い合いになった。職員が注意しないことについても指摘を受ける
→9/8(日)に三者で話し合いをし、解決している。
- 9/7(土)13:30-14:30 茶話会(月見団子) 当事者6名の参加
- 9/8(日)利用者TさんよりTELあり。サロン職員に対して「辞めると言ったはず、辞めていないのか」「お前ころすぞと伝えて」等の話あり。
- 9/21(土)13:30-15:30 合唱団グラスお別れ会 当事者7名の参加。今後は年1回程度の頻度で歌声喫茶的に、集まった人で歌を歌う集いを開催予定。
- 9/26(木)実習生1名(同志社大学・島川さん)のサロン体験実習。

5. その他

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で、職員・利用者へ手洗い(アルコール消毒)、咳エチケットの促し。体温測定依頼。共有備品の消毒と、一定間隔での居室内換気を実施。利用者が10名を超えた場合などに、入場制限や利用時間制限(長時間利用されている方)の協力依頼文掲示。

※ パンフレットや予定表等参考になる資料の添付をお願いします。

京都市こころのふれあい交流サロン事業の実績を報告します。

(2024年 9月分)

1. 相談会等の実施

実施日・時間	内容	対象者	参加人数
9/1(日)13:30-14:30	当事者会(自分に合った施設、A型事業所のリストラ、米不足等について)	当事者	4
9/21(土)13:30-14:30	話し合い(10月の予定について)	当事者	3
9/28(土)13:30-15:00	生活相談会(歌、ワクチン、結婚、マンション等について)	当事者	2

※相談会や利用者へのコミュニケーション勉強会等でサロンが主体となって開催したものを報告してください。

2. 専門職員派遣

派遣日	派遣先	内容	相談件数
9月13日	上京サロン	派遣相談	2
9月5日	山科サロン	派遣相談	0
9月19日	山科サロン	派遣相談	0
9月6日	伏見サロン	派遣相談	1
9月20日	伏見サロン	派遣相談	1
9月12日	円町サロン	派遣相談	1
9月25日	円町サロン	派遣相談	2
9月10日	下京サロン	派遣相談	3
9月24日	下京サロン	派遣相談	3
計			13

3. その他

--

サロン開所実績

【事業所名:こころのふれあい交流サロン なごやかサロン】(2024年10月分)

1. 開所曜日及び開所時間 月・水・木・金(16:00～19:00)、土・日(9:00～16:00)
※臨時開所日(通常の開所で規定の開所時間数を下回る場合のみ記載) 【 日() 時～ 時

2. 開所日数 24 日 開所合計時間/月 100 時間

3. 利用者数

障害者		家族		ボランティア		地域住民		その他		合計	
利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)
2	106	0	0	0	0	0	0	1	2	3	108

注1:新規利用者数は、今年度初めて利用した人について計上してください。前年度から継続して利用されている人についても年度が変わって初めて利用した月に新規として計上してください。
注2:延利用者数は、1ヶ月の延利用者数を計上してください。
注3:利用登録者も計上してください。

4. 今月の主な取組内容及び利用者の状況

- 開所以来初めての利用者1名、その他1名
- ボランティアセンターへ囲碁や将棋のボランティア募集中
- 開所以来初めての利用者1名、その他1名
- ボランティアセンターへ囲碁や将棋のボランティア募集中
- 10/19(土)13-14:30 茶話会「お好み焼きパーティ」当事者8名の参加
- 10/19(土)利用者Tさんと面談実施
内容: 8/24に利用者Tさんが他利用者に椅子を投げつけたこと
結論: ①2025年8月23日までサロンの利用を制限する。
②上記期日以降、再開希望する場合は、山本との面談実施の上で検討する。
③サロンへの来所だけでなく、電話等も①②以外の事柄はやりとりしない。
- 10/30(水)利用者Iさんのギター演奏への対応
職員からギター演奏やめるように介入している

5. その他

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で、職員・利用者へ手洗い(アルコール消毒)、咳エチケットの促し。体温測定依頼。共有備品の消毒と、一定間隔での居室内換気を実施。利用者が10名を超えた場合などに、入場制限や利用時間制限(長時間利用されている方)の協力依頼文掲示。

※ パンフレットや予定表等参考になる資料の添付をお願いします。

京都市こころのふれあい交流サロン事業の実績を報告します。

(2024年 10月分)

1. 相談会等の実施

実施日・時間	内容	対象者	参加人数
10/5(土)13:30-14:30	話し合い(来月予定、サロンでの人間関係、ハロウィンのこと等)	当事者	3
10/26(土)13:30-14:30	生活相談会(マイナンバーカード、住まいのこと等)	当事者	3

※相談会や利用者へのコミュニケーション勉強会等でサロンが主体となって開催したものを報告してください。

2. 専門職員派遣

派遣日	派遣先	内容	相談件数
10月11日	上京サロン	派遣相談	1
10月28日	上京サロン	派遣相談	2
10月17日	山科サロン	派遣相談	2
10月4日	伏見サロン	派遣相談	1
10月10日	円町サロン	派遣相談	3
10月24日	円町サロン	派遣相談	1
10月15日	下京サロン	派遣相談	2
10月22日	下京サロン	派遣相談	3
計			15

3. その他

--

サロン開所実績

【事業所名:こころのふれあい交流サロン なごやかサロン】(2024年11月分)

1. 開所曜日及び開所時間月・水・木・金(16:00～19:00)、土・日(9:00～16:00)
※臨時開所日(通常の開所で規定の開所時間数を下回る場合のみ記載)【 日() 時～ 時

2. 開所日数22 日 開所合計時間/月91 時間

3. 利用者数

障害者		家族		ボランティア		地域住民		その他		合計	
利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)
5	109	0	1	0	1	0	0	0	3	5	114

注1:新規利用者数は、今年度初めて利用した人について計上してください。前年度から継続して利用されている人についても年度が変わって初めて利用した月に新規として計上してください。

注2:延利用者数は、1ヶ月の延利用者数を計上してください。

注3:利用登録者も計上してください。

4. 今月の主な取組内容及び利用者の状況

☐ 開所以来初めての利用者4名、その他0名

☐ ボランティアセンターへ囲碁や将棋のボランティア募集中

☐ 11/16(土)13:30-15 ワークショップ「フラワーアレンジメント」当事者5名の参加

5. その他

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で、職員・利用者へ手洗い(アルコール消毒)、咳エチケットの促し。体温測定依頼。共有備品の消毒と、一定間隔での居室内換気を実施。利用者が10名を超えた場合などに、入場制限や利用時間制限(長時間利用されている方)の協力依頼文掲示。

※ パンフレットや予定表等参考になる資料の添付をお願いします。

京都市こころのふれあい交流サロン事業の実績を報告します。

(2024年 11月分)

1. 相談会等の実施

実施日・時間	内容	対象者	参加人数
11/2(土)13:30-14:30	話し合い(12月の予定)	当事者	3
11/24(日)13:30-14:30	当事者会(病識について)	当事者	2
11/30(土)13:30-14:30	生活相談会(仕事、クリスマス会について)	当事者	3

※相談会や利用者へのコミュニケーション勉強会等でサロンが主体となって開催したものを報告してください。

2. 専門職員派遣

派遣日	派遣先	内容	相談件数
11月8日	上京サロン	派遣相談	2
11月25日	上京サロン	派遣相談	1
11月7日	山科サロン	派遣相談	2
11月21日	山科サロン	派遣相談	2
11月1日	伏見サロン	派遣相談	1
11月15日	伏見サロン	派遣相談	0
11月14日	円町サロン	派遣相談	1
11月28日	円町サロン	派遣相談	4
11月19日	下京サロン	派遣相談	3
11月26日	下京サロン	派遣相談	2
計			18

3. その他

--

サロン開所実績

【事業所名:こころのふれあい交流サロン なごやかサロン】(2024年12月分)

1. 開所曜日及び開所時間 月・水・木・金(16:00～19:00)、土・日(9:00～16:00)
※臨時開所日(通常の開所で規定の開所時間数を下回る場合のみ記載) 【 日() 時～ 時

2. 開所日数 23 日 開所合計時間/月 97 時間

3. 利用者数

障害者		家族		ボランティア		地域住民		その他		合計	
利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)
5	118	0	1	0	0	0	0	0	3	5	122

注1:新規利用者数は、今年度初めて利用した人について計上してください。前年度から継続して利用されている人についても年度が変わって初めて利用した月に新規として計上してください。
注2:延利用者数は、1ヶ月の延利用者数を計上してください。
注3:利用登録者も計上してください。

4. 今月の主な取組内容及び利用者の状況

- 開所以来初めての利用者2名
- ボランティアセンターへ囲碁や将棋のボランティア募集中
- 12/21(土)13:30-15:00 クリスマス会(歌、ギター、クイズ、ハンドベル、ビンゴ)当事者13名の参加

5. その他

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で、職員・利用者へ手洗い(アルコール消毒)、咳エチケットの促し。体温測定依頼。共有備品の消毒と、一定間隔での居室内換気を実施。利用者が10名を超えた場合などに、入場制限や利用時間制限(長時間利用されている方)の協力依頼文掲示。

※ パンフレットや予定表等参考になる資料の添付をお願いします。

京都市こころのふれあい交流サロン事業の実績を報告します。

(2024年 12月分)

1. 相談会等の実施

実施日・時間	内容	対象者	参加人数
12/7(土)13:30-14:30	話し合い(1月の予定、クリスマス会について)	当事者	3
12/28(土)13:30-14:30	生活相談会(訪問医療について)	当事者	3

※相談会や利用者へのコミュニケーション勉強会等でサロンが主体となって開催したものを報告してください。

2. 専門職員派遣

派遣日	派遣先	内容	相談件数
12月9日	上京サロン	派遣相談	3
12月23日	上京サロン	派遣相談	0
12月5日	山科サロン	派遣相談	0
12月19日	山科サロン	派遣相談	2
12月6日	伏見サロン	派遣相談	1
12月20日	伏見サロン	派遣相談	2
12月12日	円町サロン	派遣相談	1
12月26日	円町サロン	派遣相談	2
12月10日	下京サロン	派遣相談	2
12月24日	下京サロン	派遣相談	2
計			15

3. その他

--

サロン開所実績

【事業所名:こころのふれあい交流サロン なごやかサロン】(2025年1月分)

1. 開所曜日及び開所時間 月・水・木・金(16:00～19:00)、土・日(9:00～16:00)

※臨時開所日(通常の開所で規定の開所時間数を下回る場合のみ記載) 【 日() 時～ 時】

2. 開所日数	23	日
---------	----	---

開所合計時間/月	101時間
----------	-------

3. 利用者数

障害者		家族		ボランティア		地域住民		その他		合計	
利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)
4	103	1	5	0	0	0	0	5	7	10	115

注1:新規利用者数は、今年度初めて利用した人について計上してください。前年度から継続して利用されている人についても年度が変わって初めて利用した月に新規として計上してください。

注2:延利用者数は、1ヶ月の延利用者数を計上してください。

注3: 利用登録者も計上してください。

4. 今月の主な取組内容及び利用者の状況

- 開所以来初めての利用者2名、その他(実習生やピアサポーター)5名
- ボランティアセンターへ囲碁や将棋のボランティア募集中
- 1/4(土)13:30-14:30 『おぜんざいを食べる、トランプ』 当事者7名の参加

5. その他

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で、職員・利用者へ手洗い(アルコール消毒)、咳エチケットの促し。体温測定依頼。共有備品の消毒と、一定間隔での居室内換気を実施。利用者が10名を超えた場合などに、入場制限や利用時間制限(長時間利用されている方)の協力依頼文掲示。

※ パンフレットや予定表等参考になる資料の添付をお願いします。

京都市こころのふれあい交流サロン事業の実績を報告します。

(2025年 1月分)

1. 相談会等の実施

実施日・時間	内容	対象者	参加人数
1/11(土)13:27-14:30	ピアトーク(人付き合いについて)	当事者	6
1/18(土)13:30-14:30	話し合い(2月予定、不安等)	当事者	5

※相談会や利用者へのコミュニケーション勉強会等でサロンが主体となって開催したものを報告してください。

2. 専門職員派遣

派遣日	派遣先	内容	相談件数
1月10日	上京サロン	派遣相談	2
1月27日	上京サロン	派遣相談	1
1月16日	山科サロン	派遣相談	0
1月17日	伏見サロン	派遣相談	2
1月9日	円町サロン	派遣相談	0
1月23日	円町サロン	派遣相談	1
1月14日	下京サロン	派遣相談	1
1月28日	下京サロン	派遣相談	2
計			9

3. その他

--

サロン開所実績

【事業所名:こころのふれあい交流サロン なごやかサロン】(2025年2月分)

1. 開所曜日及び開所時間 月・水・木・金(16:00~19:00)、土・日(9:00~16:00)
※臨時開所日(通常の開所で規定の開所時間数を下回る場合のみ記載) 【 日() 時~ 時

2. 開所日数 21 日 開所合計時間/月 87 時間

3. 利用者数

障害者		家族		ボランティア		地域住民		その他		合計	
利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)
1	84	0	0	0	0	0	0	11	13	12	97

注1:新規利用者数は、今年度初めて利用した人について計上してください。前年度から継続して利用されている人についても年度が変わって初めて利用した月に新規として計上してください。

注2:延利用者数は、1ヶ月の延利用者数を計上してください。

注3:利用登録者も計上してください。

4. 今月の主な取組内容及び利用者の状況

- 開所以来初めての利用者0名、その他11名(実習生やピアサポーター、他サロン職員)
- ボランティアセンターへ囲碁や将棋のボランティア募集中
- 2/1(土)14:00-14:30 『ギター演奏、節分茶話会』 当事者3名の参加

5. その他

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で、職員・利用者へ手洗い(アルコール消毒)、咳エチケットの促し。体温測定依頼。共有備品の消毒と、一定間隔での居室内換気を実施。利用者が10名を超えた場合などに、入場制限や利用時間制限(長時間利用されている方)の協力依頼文掲示。

※ パンフレットや予定表等参考になる資料の添付をお願いします。

京都市こころのふれあい交流サロン事業の実績を報告します。

(2025年 2月分)

1. 相談会等の実施

実施日・時間	内容	対象者	参加人数
2/1(土)13:30-14:00	話し合い	当事者	2
2/15(土)13:30-14:30	びあトーク(楽しみ、リフレッシュの方法)	当事者	8
2/22(土)13:30-14:30	生活相談会(聴覚過敏、措置入院等)	当事者	2

※相談会や利用者へのコミュニケーション勉強会等でサロンが主体となって開催したものを報告してください。

2. 専門職員派遣

派遣日	派遣先	内容	相談件数
2月14日	上京サロン	派遣相談	1
2月6日	山科サロン	派遣相談	3
2月20日	山科サロン	派遣相談	2
2月7日	伏見サロン	派遣相談	1
2月21日	伏見サロン	派遣相談	1
2月13日	円町サロン	派遣相談	1
2月27日	円町サロン	派遣相談	3
2月12日	下京サロン	派遣相談	2
2月25日	下京サロン	派遣相談	1
計			15

3. その他

--

サロン開所実績

【事業所名:こころのふれあい交流サロン なごやかサロン】(2025年3月分)

1. 開所曜日及び開所時間 月・水・木・金(16:00～19:00)、土・日(9:00～16:00)
※臨時開所日(通常の開所で規定の開所時間数を下回る場合のみ記載) 【 日() 時～ 時

2. 開所日数 25 日 開所合計時間/月 111 時間

3. 利用者数

障害者		家族		ボランティア		地域住民		その他		合計	
利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)	利用者数 (新規)	利用者数 (延)
4	109	1	1	0	0	0	0	2	4	7	114

注1:新規利用者数は、今年度初めて利用した人について計上してください。前年度から継続して利用されている人についても年度が変わって初めて利用した月に新規として計上してください。

注2:延利用者数は、1ヶ月の延利用者数を計上してください。

注3:利用登録者も計上してください。

4. 今月の主な取組内容及び利用者の状況

○ 開所以来初めての利用者4名、その他2名

○ ボランティアセンターへ囲碁や将棋のボランティア募集中

○ 3/1(土)13:30-14:30『ひなまつり茶話会』当事者6名の参加

5. その他

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で、職員・利用者へ手洗い(アルコール消毒)、咳エチケットの促し。体温測定依頼。共有備品の消毒と、一定間隔での居室内換気を実施。利用者が10名を超えた場合などに、入場制限や利用時間制限(長時間利用されている方)の協力依頼文掲示。

※ パンフレットや予定表等参考になる資料の添付をお願いします。

京都市こころのふれあい交流サロン事業の実績を報告します。

(2025年 3月分)

1. 相談会等の実施

実施日・時間	内容	対象者	参加人数
3/1(土)13:30-14:30	話し合い	当事者	4
3/22(土)13:30-14:30	ぴあトーク(自身の健康について)	当事者	5

※相談会や利用者へのコミュニケーション勉強会等でサロンが主体となって開催したものを報告してください。

2. 専門職員派遣

派遣日	派遣先	内容	相談件数
3月14日	上京サロン	派遣相談	1
3月24日	上京サロン	派遣相談	1
3月6日	山科サロン	派遣相談	1
3月7日	伏見サロン	派遣相談	1
3月21日	伏見サロン	派遣相談	0
3月13日	円町サロン	派遣相談	3
3月27日	円町サロン	派遣相談	3
3月25日	下京サロン	派遣相談	4
計			14

3. その他

--

1 地域移行に係る保健・医療・福祉関係者による協議

(1)地域移行促進事業 実務者会議

実施回数	11回
参加者数 (延)	197人
実 務 担 当 者	いわくら病院 川越病院 京都博愛会病院 醍醐病院 京都市北部障害者地域生活支援センター「らしく」 京都市東部障害者地域生活支援センター「からしだねセンター」 京都市西部障害者地域生活支援センター「西京」 京都市南部障害者地域生活支援センター「かけはし」 京都市南部障害者地域生活支援センター「ふかくさ」 相談支援事業所「ひといろ」 相談支援事業所「しぼふぁーれ」 相談支援事業所「I'll」 ソーシャルワーク事務所つむぐ 障がい児・者相談支援センター「いまじん」 相談支援事業所スローハンドケア 京都市東部障害者地域生活支援センター「らくとう」 山科区役所障害保健福祉課 京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」 京都市こころの健康増進センター 相談援助課
内 容	○地域移行対象者の状況共有と意見交換 障害福祉サービスにおける地域移行支援の新規利用者や退院支援の必要がある方について、課題や支援について検討し、情報共有を行った。 今年度は地域移行に向けて病院から相談はあるが、本人からの利用意向が無かったり転院を希望されたり、退院までの期間が短く制度利用が難しかったりといったような理由で地域移行の利用に繋がらないケースが多い傾向にあった。またなごやかや実務者会議を通さずに病院から直接相談支援事業所へ依頼されるケースも増えてきている。 〔報告、相談者数〕38名 〔地域移行支援利用者数〕23名 〔退院者数〕17名※4名事業利用せず退院 〔退院せず終了〕2名 〔平均年齢〕52.7歳 〔平均直近入院日数〕2099.4日 〔地域移行利用病院数〕 6病院 ※1病院は京都府外 ○病院への普及啓発 病院職員向けと患者向けの地域移行のチラシの作成を行い、ピアサポーターと一緒に病院へ訪問して院内での掲示や周知の協力についてお願いした。 また11月29日にいわくら病院に地域から4事業所で出向き、患者や職員に対して出前講座の実施を行った。 ○地域への普及啓発 地域移行を実施する事業所を増やすために、まずは現状把握のためのアンケートを作成し、計画相談のみをしている事業所と一般相談も併せて行っている事業所へ配布を行い、139件の回答を頂いた。 ○その他検討事項 ・関係機関研修会の実施に向けての検討 ・地域生活支援拠点事業についての共有 ・ピアサポート基礎研修についてのファシリテーターの協力相談と振り返り ・入院者訪問支援事業についての共有

(2)事業内容検討会議

開催日	令和6年2月26日(水) 9:30-11:10
参加者	合計13機関
	地域移行に係るピアサポーター
	いわくら病院
	川越病院
	京都市北部障害者地域生活支援センター「らしく」
	京都市東部障害者地域生活支援センター「からしだねセンター」
	京都市西部障害者地域生活支援センター「西京」
	京都市南部障害者地域生活支援センター「ふかくさ」
	相談支援事業所「しばふあーれ」
	ソーシャルワーク事務所つむぐ
	京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」
	京都市こころの健康増進センター 相談援助課
	京都市障害保健福祉推進室
内容	○京都市の現状報告 ○令和5年度京都市精神障害者地域移行促進事業の実施報告 〔取り組み〕 ・京都市精神障害者地域移行促進事業実務者会議の実施 ・地域移行に係るピアサポート活動 ・精神障害者の地域移行促進に係る普及啓発 ・令和6年度京都市精神障害者地域移行促進事業関係機関研修会 〔実務者会議で把握した課題等〕 地域移行支援を活用して退院支援を実施する病院の少なさと地域移行支援を行う相談支援事業所も少ない。 地域移行実施したケースから見えてくる課題としては「金銭管理の課題」「住居確保(物件やGH探し、自宅リフォーム)」「自己理解の低さ(病識が低い、現状と本人希望のすり合わせの難しさ)」「本人の退院意欲が低い(面談が短時間)」「病状の波(保護室対応等)」「怠業課題(病識の低さや医療への不信)」「介護保険との連携引き継ぎ」等があり、移動支援を活用しての入院患者の外出が増えてきておりそういった事業所との連携も重要になってきている。
	○意見交換を経て確認した課題や今後の方針について ・入院者数が減っていると示されているが実際に退院しているのが死亡退院なのか内訳がどうなっているのかわからない ・70%以上が65歳以上となっており、地域での受け入れが難しい為入院していると考えられる側面もあり高齢分野との連携も図っていかねばならないのではないか ・退院促進について京都市全体の動きを把握できる取り組みがないかと感じている。自立支援協議会との連動などで見えてくるものがあるのではないか。 ・退院促進と併せて地域定着の部分についても重要になってくる ・地域生活支援拠点の取り組みとも連動しながら地域移行、地域定着も充実していく事ができればと思う ・精神保健福祉法の改正もあり今後どのような関わりができていくのか ・地域生活のイメージや、退院意欲の喚起など地域移行につながるまでの課題を実感している ・病院が自前で退院支援していることについて良さがある一方で、患者が帰りたいと思っている地域で生活できているのかということも疑問に感じた ・にも包括の協議の場の位置づけも伴っているが、京都市全体で協議できる場があるといいと思う
	○次年度の取組について(検討会議での意見も踏まえ修正) ①他事業(自立支援協議会や地域生活支援拠点事業等)との情報共有を行い、京都市全体としての地域移行の促進に向けて連携や分担を考えていく ②地域移行を実施する相談支援事業所の増加に向けてアンケートの分析に応じた取り組み(勉強会等)を行う ③病院へ訪問しての普及啓発(出前講座の実施、チラシの配布等) ④当事者の語り等による普及啓発

2 入院中の精神障害者の地域移行・地域定着支援に係る事項

(1) 地域移行支援事業

ア 地域移行支援実施人数

23 人

	年代 性別	疾患	直近の 入院年数	相談日	利用開始日	医療機関	相談支援事業所	担当地域			支援状況	終了日	地域定着 支援
								支給決定	退院先及び居住形態				
1	50代女性	F2	17年		令和5年5月	洛南病院	相談支援事業所 しほふあーれ	伊勢市	宇治	GH	退院	令和6年5月	無
3	80代女性	F3	3年	令和5年3月	令和5年6月	いわくら病院	相談支援事業所 しほふあーれ	上京区	上京区	独居	退院	令和6年8月	有り
5	30代女性	F2	1年5カ月	令和5年4月	令和6年6月	いわくら病院	相談支援事業所 ひといろ	南区	—	—	支援継続中	—	—
8	60代女性	F2	7年	令和5年5月	令和5年5月	洛南病院	相談支援事業所 しほふあーれ	京都市一	山科	GH	退院	令和6年5月	無
9	50代女性	F2、F7	1カ月	令和4年12月	令和5年1月	いわくら病院	相談支援事業所 ひといろ	東山区	東山区	独居	退院	令和7年2月	無
10	50代男性	F4	6年4カ月	令和5年8月	令和5年9月	京都博愛会病院	支援センターな ごやか	北区	左京区	独居	退院	令和7年1月	無
11	60代女性	F2	8カ月	令和5年10月	令和5年12月	いわくら病院	支援センターらし く	左京区	左京区	独居	退院	令和6年7月	無
14	70代女性	F2	1年	令和5年12月	令和6年4月	いわくら病院	支援センターな ごやか	中京区	左京区	独居	退院	令和6年5月	無
15	30代男性	F2	1年6カ月	—	令和6年6月	いわくら病院	支援センター西 京	右京区	—	—	支援継続中	—	—
16	40代女性	F2	1年8カ月	令和5年11月	令和5年12月	洛南病院	相談支援事業所 しほふあーれ	伏見区	左京区	GH	退院	令和6年4月	無
17	40代女性	F2	—	—	令和6年1月	いわくら病院	相談支援事業所 ひといろ	右京区	北区	独居	退院	令和7年1月	無
18	40代男性	F2	—	令和6年2月	令和6年3月	いわくら病院	支援センターらし く	—	—	—	支援継続中	—	—
19	60代女性	F2	4年1カ月	令和5年2月	令和6年3月	鳥取医療センター	障害児・者相談 支援センターい まじん	西京区	伏見区	サ高住	退院	令和6年11月	無
20	60代女性	F2	—	—	令和6年4月	いわくら病院	相談支援事業所 ひといろ	上京区	—	—	支援継続中	—	—
21	50代男性	F70、F4	9カ月	令和6年4月	令和6年8月	いわくら病院	支援センターな ごやか	右京区	北区	GH	退院	令和7年1月	無
22	50代女性	F2	2カ月	令和6年4月	令和6年8月	いわくら病院	支援センターな ごやか	下京区	中京区	独居	退院	令和7年1月	無
24	50代女性	F2	1年	—	令和6年4月	川越病院	相談支援事業所 ひといろ	木津川	左京区	独居	退院	令和6年10月	無
25	50代男性	F2	5年	令和6年5月	令和6年9月	いわくら病院	相談支援事業所 しほふあーれ	山科区	—	—	支援継続中	—	—
27	60代男性	F10	11カ月	令和6年7月	令和7年2月	いわくら病院	相談支援事業所 ひといろ	伏見区	—	—	支援継続中	—	—
30	40代男性	F2	1年6カ月	令和6年7月	令和6年8月	洛南病院	相談支援事業所 しほふあーれ	北区	北区	独居	退院	令和7年1月	有
31	60代女性	F2	22年	—	令和6年12月	洛南病院	相談支援事業所 しほふあーれ	宇治市	—	—	支援継続中	—	—
34	30代女性	F2	—	令和7年1月	令和7年3月	洛南病院	相談支援事業所 ひといろ	南区	—	—	支援継続中	—	—
35	20代男性	F2	—	—	令和7年3月	いわくら病院	相談支援事業所 しほふあーれ	西宮市	—	—	支援継続中	—	—
38	50代女性	F2	20年	—	令和6年11月	いわくら病院	■なごやか田中 もみじが丘病院か れしほふあーれ	箕鶴市	—	—	支援継続中	—	—

2回目の地
域移行利用

イ 地域移行支援実施結果

退 院	14 人
次年度継続	10 人
退院に至らず支援終了	0 人

(2) 地域移行の利用に関する相談、利用までの関わり

ア 地域移行支援利用前の相談人数

14 人

	年代 性別	疾患	直近の 入院年数	相談日	医療機関	相談支援事業所	退院が難しい理由	支援状況	
2	60代男性	F2	20年	令和4年12月	川越病院	支援センターなごやか	他病院からの転院で長期になっていて退院への気持ちに揺れがある	支援終了	病院での関わり継続実施
4	40代男性	F3	6か月	令和5年4月	いわくら病院	支援センターなごやか	不安が高く退院には消極的	支援継続中	退院に向けて外出や面談を実施したが不安定なまま現在中断、定期訪問をしながら関わり継続
6	30代女性	F2	5カ月	令和5年4月	川越病院	支援センターなごやか	主治医と相談しているので支援はいらないと本人からの支援希望が無かった	支援終了	病院でのかかわりを継続
7	70代女性	F2	—	令和5年5月	いわくら病院	支援センターなごやか	家族が退院候補先の施設について遠方であることから拒否され退院できず	支援終了	病院でのかかわりを継続
12	40代女性	F8	5年7カ月	令和5年1月	醍醐病院	支援センターらくとう	障害受容がない。逸脱行為等があり今回の入院前は放火により23条入院	支援継続中	支援センターらくとうの関わり
13	50代男性	F31	6カ月	令和5年1月	川越病院	支援センターなごやか	医療に対する不信	支援終了	地域移行を利用せずに退院される
23	70代男性	F2	5カ月	令和5年10月	洛南病院	支援センターなごやか	本人の退院意欲がない	支援継続中	定期訪問をしながら外出同行を継続
26	70代男性	F2	—	令和6年6月	いわくら病院	支援センターらしく	幻聴により家があるという本人の思い込みや気持ちの波	支援継続中	支援センターらしくと移動支援の関わり
28	50代男性	F2	37年	令和6年8月	いわくら病院	—	長期入院による退院意欲減退	支援終了	病院の方で関わりを継続
29	50代男性	F22	1年1カ月	令和6年8月	川越病院	支援センターなごやか	住居がない。	支援終了	大阪への転院を希望される
32	50代男性	F2	—	令和6年12月	川越病院	支援センターらしく	住居がないことや医療の中断リスクが高い	支援継続中	支援センターらしくの関わり
33	40代女性	F70	—	令和7年3月	いわくら病院	相談支援事業所ひといろ	住居がないことと退院後のサポート体制の構築が必要	支援継続中	相談支援事業所ひといろの関わり
36	30代女性	F2	1年11カ月	令和7年2月	いわくら病院	支援センターなごやか	住居がないことと退院後のサポート体制の構築が必要	支援継続中	支援センターなごやかの関わり
37	30代男性	F2	2カ月	令和7年3月	洛南病院	支援センター西京	医療中断のリスクと退院後の支援体制の構築が必要	支援継続中	支援センター西京での関わり

平成21年からの長期入院

イ 地域移行支援につなぐ関わり(延回数)

	電 話	面 接
本 人	2	9
家 族	0	0

ウ 関係機関連絡(延回数)

医療機関	21
相談支援事業所	9
福祉サービス関連事業所	0
その他	1

(3) 地域移行支援に係るケース会議参加

10 回

(4) 普及啓発活動

合計実施回数 45 回

合計参加人数 1420 人

対象者	場所	実施回数	参加人数	内容
行政、相談支援事業所、通所型事業所、当事者	ZOOM	4	76	京都府ピアサポーター専門研修実施に向けた運営会議
病院職員	いわくら病院	12	119	入院患者の退院に向けた協議や取り組みの共有等
患者	いわくら病院	1	30	いわくら病院オリブ病棟への出前講座
患者	いわくら病院	7	195	ピアサポーターと訪問し患者との交流会を実施
弁護士、医療関係者	ZOOM	3	68	精神科病院への弁護士派遣相談の報告やその他協議
当事者・福祉事業所	人まち交流館	1	13	当事者の集まりの場で地域移行やピア活動についての説明
地域支援者	オンデマンド	2	597	相談支援従事者初任者研修にて地域移行支援事業等の制度説明
学生	京都文教大学	1	26	京都文教大学にて普及啓発の実施
学生	COCO・てらす	2	4	支援センターなごやかに来ている実習生への事業の説明
学生	神戸女子大学	1	11	神戸女子大学にて普及啓発の実施
病院職員	ZOOM	5	58	第2北山病院OTプログラムの意見交換等
患者、病院職員	いわくら病院	1	30	患者へ地域移行事業の説明
学生	同志社大学	1	9	同志社大学にて普及啓発の実施
学生	光華女子大学	1	8	光華女子大学にて普及啓発の実施
学生	府立大学	1	16	府立大学にて普及啓発の実施
当事者・福祉事業所	ZOOM	2	160	ピアサポーター専門研修にて運営協力

3 地域移行に係るピアサポーターの養成・活用

(1)登録者数(令和5年度末時点)

13人

(2)普及啓発

合計実施回数 50 回

合計ピア従事人数 80 人

合計参加人数 1671 人

内容	実施場所	実施回数	ピア従事 延人数	ピア従事 実人数	参加人数
退院支援プログラム(入院患者OTプログラム)【R4.12~4月クール】	第二北山病院OT室	1	2	2	3
グッドライフプロジェクト(入院患者OTプログラム)病棟でのピアサロン	第二北山病院OT室	4	4	3	57
光華女子大学学生への体験談発表	光華女子大学	1	1	1	8
ロッキンロールの会(日弁連全国ピアサポーター懇談会)	ZOOM	6	17	7	200
京都府立大学学生への体験談発表	京都府立大学区	1	1	1	13
川越病院院内研修での体験談発表	川越病院	1	1	1	10
いわくら病院オリーブ病棟でのピアサロン	いわくら病院オリーブ病棟 棟デイルーム	4	8	6	110
精神国家賠償証言本聞き取り	光彩の会多目的室	1	1	1	11
京都文教大学学生への体験談発表	京都文教大学	1	2	2	26
栄仁会相談員勉強会	宇治おうばく病院	3	5	3	95
日弁連シンポジウム	京都弁護士会館 +ZOOM	1	1	1	40
いわくら病院6病棟でのピアサロン	いわくら病院6病棟デイルーム	3	5	4	74
基礎研修講師	ハートピア京都+ZOOM	1	1	1	109
京大病院デイケアでの体験談発表	京大病院デイケア	1	1	1	10
下京ネットワークでの体験談発表	キャンパスプラザ京都	1	1	1	50

神戸女子大学学生への体験談発表	神戸女子大学	1	1	1	11
同志社大学学生への体験談発表	同志社大学	1	1	1	9
なごやかサロン利用者との交流	なごやかサロン	3	9	5	30
花園大学学生への体験談発表	花園大学	1	1	1	10
退院支援プログラム(入院患者OTプログラム)【R7.1～3月クール】	第二北山病院OT室	4	4	1	30
左京区ネットワークでの体験談発表	左京区役所	1	1	1	50
ピアサポーター専門研修講師	京都経済センター	1	2	2	80
京家連広報誌スマイル記事発行のためのインタビュー		3	3	3	9
京都府相談支援従事者初任者研修	京都市勤業会館みやこめっせ	2	1	1	597
地域移行促進事業 事業内容検討会議	COCO・てらす 4階研修室	1	1	1	16
実務者会議ワーキング(病院)	COCO・てらす 光彩の会多目的室	1	3	3	9
洛南病院へのHAPPINESS通信配布	洛南病院	1	2	2	4

(3) 育成

合計実施回数 4 回

合計参加人数 29 人

内容(事業名)	実施場所	実施回数	ピア参加 延人数	ピア参加 実人数
ピアサポーター勉強会	なごやか	2	10	6
ピアサポーター寄り合い打ち合わせ	なごやか	1	5	5
ピアサポーター寄り合い	なごやか	1	14	14

※なごやか登録ピアサポーターは5名

4 精神障害者の地域移行・地域定着関係職員に対する必要な研修の企画及び実施

(1)精神障害者支援体制加算研修

日付	対象者	実施場所	参加人数	内容
12月2日	関係機関 (精神科病院、支援センター、相談支援事業所、行政関係者)	京都テルサ	63	退院後の地域生活を考える～地域で暮らす権利、安心して生活する権利～ ○講演 「居たい場所でしたい生活を」 講師 氏(花園大学 講師) ○実践報告 ■病院での取り組み(洛南病院 氏) ■地域での取り組み(相談支援事業所しぽふぁーれ) ○当事者の思い ピアサポーター(相談支援事業所おうばく) ○グループワーク

(別 添)

令和6年度 京都市精神障害者地域移行促進事業 収支清算書

収 入

科 目	収入金額	備 考
京都市事業委託費	3,874,560 円	
合 計	3,874,560 円	消費税及び地方消費税を含む

支 出

科 目	支出金額	内 訳
協議の場(事業内容検討 会議及び実務者会議)	931,880 円	・需用費(@193,001) ・人件費(@580,879) ・参加者交通費(@1000*13名*11回、@1 000*15名*1回)
ピアサポートの養成・活 用	1,867,920 円	・活動手当(@1,500*10名*30回) ・活動手当(事業所)(@1,500*3名*12回) ・交通費(@920*10回*12月) ・需用費(@118,320)
精神科病院での地域移 行への支援	610,720 円	・需用費(@10,000) ・人件費(@9460*5回*12月) ・交通費(@920*3回*12回)
関係職員に対する研修	276,520 円	・会場費(@30000*1回、6000*3回) ・講師謝礼(@30000*1回、10000*3回) ・需用費(@168520)
包括ケアシステム構築に 資する事業(調査研究)	187,520 円	・需用費(@27000*2名*2回) ・旅費(@79520)
合 計	3,874,560 円	消費税及び地方消費税を含む

(宛先) 京都市長 様
令和7年3月31日

住 所 京都市中京区壬生東高田町1番地の20
事業者名 社会福祉法人 京都光彩の会
代表者名 理事長 加藤 博史

決 算 報 告 書

令和6年度

自：令和6年4月1日

至：令和7年3月31日

京都市指定管理事業所

京都市中部障害者地域生活支援センター

「なごやか」

社会福祉法人 京都光彩の会

(社会福祉法人 新会計基準に拠る会計処理)

法人名	社会福祉法人京都光彩の会
施設名	地域生活支援センター「なごやかサ
サービス区分	なごやかサロン

【支援センターなごやか】資金収支計算書

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位:円)

	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入 障害福祉サービス等事業収入	51,950,000	52,305,548	△355,548	
	自立支援給付費収入	10,400,000	10,695,967	△295,967	
	地域相談支援給付費収入	600,000	858,635	△258,635	
	計画相談支援給付費収入	9,800,000	9,837,332	△37,332	
	その他の事業収入	41,550,000	41,609,581	△59,581	
	補助金事業収入	50,000	51,564	△1,564	
	受託事業収入	41,500,000	41,414,226	85,774	
	その他の事業収入		143,791	△143,791	
	その他の収入	150,000	176,776	△26,776	
	受入研修費収入	150,000	163,776	△13,776	
	雑収入		13,000	△13,000	
	事業活動収入計(1)	52,100,000	52,482,324	△382,324	
	支出 人件費支出	40,800,000	40,243,609	556,391	
	職員給料支出	16,800,000	16,342,803	457,197	
	職員賞与支出	3,600,000	3,640,584	△40,584	
	職員諸手当支出	5,900,000	5,799,735	100,265	
	非常勤職員給与支出	8,300,000	8,330,272	△30,272	
	退職給付支出	700,000	725,553	△25,553	
	法定福利費支出	5,500,000	5,404,662	95,338	
	事業費支出	1,260,000	1,301,817	△41,817	
事業活動による収支	教養娯楽費支出	30,000	43,820	△13,820	
	日用品費支出	30,000	34,229	△4,229	
	水道光熱費支出	450,000	391,590	58,410	
	消耗器具備品費支出	300,000	271,041	28,959	
	教育指導費支出	250,000	287,100	△37,100	
	車輛関係費支出	200,000	274,037	△74,037	
	事務費支出	9,830,000	10,649,456	△819,456	
	福利厚生費支出	300,000	285,229	14,771	
	旅費交通費支出	400,000	367,570	32,430	
	研修研究費支出	900,000	679,003	220,997	
	事務消耗品費支出	300,000	324,271	△24,271	
	印刷製本費支出	800,000	728,606	71,394	
	修繕費支出		10,600	△10,600	
	通信運搬費支出	900,000	1,174,512	△274,512	
	会議費支出		13,093	△13,093	
	業務委託費支出	2,400,000	2,534,368	△134,368	
	手数料支出	230,000	267,142	△37,142	
	保険料支出	180,000	302,629	△122,629	
	賃借料支出	1,050,000	1,232,212	△182,212	
	租税公課支出	2,200,000	2,568,900	△368,900	
	諸会費支出	150,000	150,152	△152	
	雑支出	20,000	11,169	8,831	
	事業活動支出計(2)	51,890,000	52,194,882	△304,882	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	210,000	287,442	△77,442	

【支援センターなごやか】 資金収支計算書

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位:円)

	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)				
	支出				
	施設整備等支出計(5)				
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動収入計(7)				
	支出				
	その他の活動支出計(8)				
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)				
	予備費支出(10)				
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	210,000	287,442	△77,442	
	前期末支払資金残高(12)		27,972,805	△27,972,805	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	210,000	28,260,247	△28,050,247	

法人名	社会福祉法人京都光彩の会
施設名	地域生活支援センター「なごやかサ
サービス区分	なごやかサロン

【支援センターなごやか】事業活動計算書

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位:円)

	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	前年比率	備考
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	収 障害福祉サービス等事業収益	52,305,548	48,163,042	4,142,506	108.60%	
	益 自立支援給付費収益	10,695,967	6,722,560	3,973,407	159.11%	
	地域相談支援給付費収益	858,635	319,999	538,636	268.32%	
	計画相談支援給付費収益	9,837,332	6,402,561	3,434,771	153.65%	
	その他の事業収益	41,609,581	41,440,482	169,099	100.41%	
	補助金事業収益	51,564		51,564		
	受託事業収益	41,414,226	41,440,482	△26,256	99.94%	
	その他の事業収益	143,791		143,791		
	サービス活動収益計(1)	52,305,548	48,163,042	4,142,506	108.60%	
	費 人件費	40,243,609	40,316,213	△72,604	99.82%	
	用 職員給料	16,342,803	18,506,087	△2,163,284	88.31%	
	職員賞与	2,640,584	3,084,347	△443,763	85.61%	
	賞与引当金繰入	1,000,000	1,000,000		100.00%	
	職員諸手当	5,799,735	4,880,334	919,401	118.84%	
	非常勤職員給与	8,330,272	6,286,963	2,043,309	132.50%	
	退職給付費用	725,553	1,387,196	△661,643	52.30%	
	法定福利費	5,404,662	5,171,286	233,376	104.51%	
	事業費	1,301,817	1,827,916	△526,099	71.22%	
	保健衛生費		13,658	△13,658	0.00%	
	教養娯楽費	43,820	20,886	22,934	209.81%	
	日用品費	34,229	220	34,009	#####	
	水道光熱費	391,590	727,078	△335,488	53.86%	
	消耗器具備品費	271,041	667,817	△396,776	40.59%	
	教育指導費	287,100	217,380	69,720	132.07%	
	車輛関係費	274,037	180,877	93,160	151.50%	
	事務費	10,649,456	13,044,705	△2,395,249	81.64%	
	福利厚生費	285,229	357,401	△72,172	79.81%	
	旅費交通費	367,570	409,248	△41,678	89.82%	
	研修研究費	679,003	988,969	△309,966	68.66%	
	事務消耗品費	324,271	268,622	55,649	120.72%	
	印刷製本費	728,606	393,005	335,601	185.39%	
	修繕費	10,600		10,600		
	通信運搬費	1,174,512	689,664	484,848	170.30%	
	会議費	13,093	6,888	6,205	190.08%	
	業務委託費	2,534,368	2,287,523	246,845	110.79%	
	手数料	267,142	52,664	214,478	507.26%	
	保険料	302,629	184,753	117,876	163.80%	
	賃借料	1,232,212	966,968	265,244	127.43%	
	租税公課	2,568,900	6,315,000	△3,746,100	40.68%	
	諸会費	150,152	115,000	35,152	130.57%	
	雑費	11,169	9,000	2,169	124.10%	
	サービス活動費用計(2)	52,194,882	55,188,834	△2,993,952	94.58%	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	110,666	△7,025,792	7,136,458	△1.58%	
サ 収	その他のサービス活動外収益	176,776	6,794,835	△6,618,059	2.60%	

【支援センターなごやか】事業活動計算書

(自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月 31日)

(単位:円)

	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	前年比率	備考
サービス活動外増減の部	益 受入研修費収益	163,776	173,154	△9,378	94.58%	
	雑収益	13,000	6,621,681	△6,608,681	0.20%	
	サービス活動外収益計(4)	176,776	6,794,835	△6,618,059	2.60%	
	費					
増減の部	サービス活動外費用計(5)					
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	176,776	6,794,835	△6,618,059	2.60%	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	287,442	△230,957	518,399	#####	
特別増減の部	収 益					
	特別収益計(8)					
	費					
増減の部	特別費用計(9)					
	特別増減差額(10)=(8)-(9)					
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	287,442	△230,957	518,399	#####	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	26,972,813	27,203,770	△230,957	99.15%	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	27,260,255	26,972,813	287,442	101.07%	
	基本金取崩額(14)					
	その他の積立金取崩額(15)					
	その他の積立金取崩額					
	工賃変動積立金取崩額					
	長期預り金積立資産取崩額					
	その他の積立金積立額(16)					
	その他の積立金積立額					
	施設整備等積立額					
	工賃変動積立金積立額					
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	27,260,255	26,972,813	287,442	101.07%	

法人名	社会福祉法人京都光彩の会
施設名	地域生活支援センター「なごやかサロン」
サービス区分	なごやかサロン

【支援センターなごやか】貸借対照表

(令和7年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産				流動負債			
現金預金	28,514,093	29,717,041	△1,202,948		1,253,846	2,744,236	△1,490,390
				事業未払金			
事業未収金	91,615	3,090,488	△2,998,873		22,201	1,671,411	△1,649,210
				預り金			
拠点区分間貸付金	11,688,450	7,117,126	4,571,324		231,645	72,825	158,820
				賞与引当金			
サービス区分間貸付金	7,225,997	13,412,984	△6,186,987		1,000,000	1,000,000	
固定資産	9,508,031	6,096,443	3,411,588	負債の部合計			
					1,253,846	2,744,236	△1,490,390
その他の固定資産	8	8					
				純資産の部			
機械及び装置	8	8		次期繰越活動増減差額			
					27,260,255	26,972,813	287,442
器具及び備品	1	1		(うち当期活動増減差額)			
					287,442	△230,957	518,399
	7	7		純資産の部合計			
					27,260,255	26,972,813	287,442
資産の部合計				負債及び純資産の部合計			
	28,514,101	29,717,049	△1,202,948		28,514,101	29,717,049	△1,202,948

財 産 目 録

別紙4

地域生活支援センター「なごやか」

令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高	-	運転資金として	-	-	0
普通預金	京都中央信用金庫	-	運転資金として	-	-	91,615
普通預金		-		-	-	
小 計						91,615
事業未収金		-	訓練給付費他	-	-	11,688,450
未収補助金		-	市補助金	-	-	0
前払金		-	施設保険料	-	-	0
拠点区分間貸付金		-	運転資金として	-	-	7,225,997
サービス区分間貸付金		-	運転資金として	-	-	9,508,031
流動資産合計						28,514,093
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地		-			-	0
建物						0
定期預金	定期預金京都中央信用金庫					0
基本財産合計						0
(2) その他の固定資産						
土地		-				0
建物						0
構築物		-		0	0	0
機械及び装置	パソコン等	-	施設整備のため	153,360	153,359	1
車両運搬具						
器具及び備品	エアコン等	-	施設整備のため	1,768,319	1,768,312	7
ソフトウェア	相談支援ソフト	-	業務補助のため	1,026,000	1,026,000	0
退職給付資産		-			-	
施設積立資産	定期預金京都中央信用金庫	-		-	-	
他の固定資産	敷金・保証金	-				
その他の固定資産合計						8
固定資産合計						8
資産合計						28,514,101
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分社会保険料他	-		-	-	22,201
他未払金		-		-	-	0
預り金	3月分源泉所得税他	-		-	-	231,645
賞与引当金	賞与引当金	-		-	-	1,000,000
サービス区分間借入金	事業運営費等	-		-	-	0
流動負債合計						1,253,846
2 固定負債						
設備資金借入金		-		-	-	0
退職給付引当金		-		-	-	0
他の固定負債		-		-	-	0
固定負債合計						0
負債合計						1,253,846
差引純資産						27,260,255

委託金事業等収益明細書

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月 31日

社会福祉法人京都光彩の会

(単位：円)

交付団体及び交付の目的	区分	交付金額	交付金額等合計の事業所ごとの内訳	
			京都市朱雀工房	地域生活支援センター 「なごやか」
支援センター運営事業 委託料	障害事業	34,747,991		34,747,991
京都市地域移行支援事業 運営委託料		3,874,560		3,874,560
京都市こころのふれあい 交流サロン運営委託料(実績分)		1,122,725		1,122,725
ピアサポート基礎研修		1,668,950		1,668,950
区分小計		41,414,226	-	41,414,226
	施設			
区分小計		-	-	-
区分小計		-	-	-
合 計		41,414,226	0	41,414,226